

令和2年4月30日

新潟市議会議長 佐藤豊美様

会派名 翔政会

議員名 佐藤正人



令和元年度政務活動費収支報告書

新潟市議会政務活動費の交付に関する条例第9条に基づき、令和元年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入 (単位 円)

	金額	備考
政務活動費	1,320,000	@120,000×11月

2 支出 (単位 円)

科目	金額	備考
調査研究費	359,340	別紙のとおり
研修費		
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費	25,922	別紙のとおり
人件費		
事務所費		
合計	385,262	

3 残額 934,738円

支出伝票一覧表

会派名	翔政会		議員名	佐藤正人
支出年度	令和元年度	支出項目	調査研究費	NO. 1
整理番号	支出年月日	支出内容	支出金額(円)	備考
1	R元.7.1	ガソリン代	3,758	
2	R元.8.6	ガソリン代	8,913	
3	R元.8.31	ガソリン代	3,144	
4	R元.9.30	ガソリン代	5,229	
5	R元.10.31	ガソリン代	2,116	
6	R元.11.30	ガソリン代	4,928	
7	R元.12.13	新潟市議会農政議員連盟ベトナム視察旅費	221,095	振込手数料込、 XXXXXXXXXX 除く
8	R元.12.31	ガソリン代	2,977	
9	R2.1.16	ガソリン代	3,072	
10	R2.2.29	ガソリン代	2,395	
11	R2.3.5	新潟市議会災害対策議員連盟行政視察(佐賀市・熊本市・宮崎市)旅費	92,229	振込手数料込、 XXXXXXXXXX 除く
12	R2.3.31	ガソリン代	3,326	
13	R2.3.31	新潟市議会市政調査会会費	3,625	研修会開催経費
14	R2.4.30	ガソリン代	2,533	
		小計	359,340	
		合計	359,340	

支出伝票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和元年度	整理番号 (項目別)	/
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和元年5月10日 から 令和元年5月26日		
支出年月日	令和元年7月1日		
支出金額	3,758 円		
支 出 先	内野農産(株)		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	11,275 円 × 1/3 = 3,758 円		

領収書貼付欄

(調査研究費)

08159	領 収 証	№ 070360																		
佐藤正人 様		1 年 7 月 1 日																		
金額	<table style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20px; text-align: center;">百</td> <td style="width: 20px; text-align: center;">千</td> <td style="width: 20px; text-align: center;">円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">¥</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td style="text-align: center;">275</td> </tr> </table>	百	千	円	¥	11	275	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">現 金</td><td style="width: 50%;"># 11,275</td></tr> <tr><td>小切手</td><td>#</td></tr> <tr><td>手 形</td><td>#</td></tr> <tr><td>口座振込</td><td>#</td></tr> <tr><td>相 殺</td><td>#</td></tr> <tr><td>内消費税</td><td>#</td></tr> </table>	現 金	# 11,275	小切手	#	手 形	#	口座振込	#	相 殺	#	内消費税	#
百	千	円																		
¥	11	275																		
現 金	# 11,275																			
小切手	#																			
手 形	#																			
口座振込	#																			
相 殺	#																			
内消費税	#																			
但し 5/31 X																				
上記金額正に領収致しました																				
内野農産株式会社 <small>本社 〒950-2112 新潟市西區 西堀 1-1-1</small> <small>TEL. 025 (262) 2336</small> <small>FAX. 025 (262) 2336</small>																				
収 入 印 紙	<small>東 給 油 所 (榎 尾) 025</small> <small>新 大 前 給 油 所 025 (262) 2336</small> <small>緒 立 給 油 所 (黒 埼) 025 (377) 0777</small> <small>西 内 野 給 油 所 025 (261) 5577</small> <small>セ ル フ 五 十 嵐 中 島 給 油 所 025 (261) 1461</small>	担 当 者 印																		

〒950-2112 新潟市西区内野町3253
 ☎ (025) 262-3141
 FAX (025) 263-1485

内野農産株式会社

○取給所 262-4322 ○新潟市西区内野町3253
 ○新潟市給油所 262-2336 ○新潟市西区内野町3253
 ○市内野給油所 261-5577

御 請 求 書

締日 2019年 5月 31日

取引銀行

佐藤 正人 様

振込手数料はお客様の口座にてお支払いの順にご負担いたします。

前回請求額	御入金額	繰越金額	今回売上額	今回消費税	御請求額
			10,440	835	11,275

月日	車番	摘要 商品名	数量	単価	売上額	入金額
5/10		Rカッリン	4200	14500	6090	
5/28		Rカッリン	3000	14500	4350	
		< 小計 >			10440	
		消費税			835	

2019年 5月 上記の通り御請求申し上げます。

担当 東 S S

支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議 員 名	佐藤正人
支 出 年 度	令和元年度	整理番号 (項目別)	2
支 出 項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和元年6月3日 から 令和元年6月29日		
支 出 年 月 日	令和元年8月6日		
支 出 金 額	8,913 円		
支 出 先	内野農産(株)		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	26,740 円 × 1/3 = 8,913 円		
領収書貼付欄		(調査研究費)	

領 収 証

№ 070590

佐藤正人様

令和元年8月6日

金額	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; border: 1px solid black;">千</td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black;">百</td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black;">十</td> <td style="width: 10%; border: 1px solid black;">円</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">2</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">6</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">7</td> <td style="border: 1px solid black; text-align: center;">40</td> </tr> </table>	千	百	十	円	2	6	7	40
千	百	十	円						
2	6	7	40						

但し 6/10 × XXXXXXXXXX

上記金額正に領収致しました

内野農産株 委 委 委

本社 〒950-2112 新潟市西区
TEL: 025 (262) 377-1111
FAX: 025 (262) 377-1111

収 入
印 紙

現金	26,740
小切手	-
手形	-
口座振込	-
相殺	-
内消費税	-

担当者印

東給油所(梶尾) 025(262)4322

新大前給油所 025(262)2336

緒立給油所(黒埼) 025(377)0777

西内野給油所 025(261)5577

セルフ五十嵐中島給油所 025(261)1461

支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議 員 名	佐藤正人
支 出 年 度	令和元年度	整理番号 (項目別)	3
支 出 項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和元年7月18日		
支出年月日	令和元年8月31日		
支 出 金 額	3,144 円		
支 出 先	内野農産(株)		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	9,432 円 × 1/3 = 3,144 円		
領収書貼付欄	(調査研究費)		

領 収 証

№ 072409

佐藤正人 様 R/ 年 8月3 /日

金額	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">百</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">千</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> </td> <td style="text-align: center;">9432</td> <td style="text-align: center;"> </td> </tr> </table>	百	千	円		9432		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>現金</td><td style="text-align: center;">#</td></tr> <tr><td>小切手</td><td style="text-align: center;">#</td></tr> <tr><td>手形</td><td style="text-align: center;">#</td></tr> <tr><td>口座振込</td><td style="text-align: center;">#</td></tr> <tr><td>相殺</td><td style="text-align: center;">#</td></tr> <tr><td>内消費税</td><td style="text-align: center;">#</td></tr> </table>	現金	#	小切手	#	手形	#	口座振込	#	相殺	#	内消費税	#
百	千	円																		
	9432																			
現金	#																			
小切手	#																			
手形	#																			
口座振込	#																			
相殺	#																			
内消費税	#																			

但し 7/31 ↓

上記金額正に領収致しました

内野農産株式会社

本社 〒950-2112 新潟市西区
 TEL. 025 (262) 4322
 FAX. 025 (262) 4322

収 入
印 紙

東 給 油 所 (榎 尾) 025 (262) 4322
 新 大 前 給 油 所 025 (262) 2336
 緒 立 給 油 所 (黒 埼) 025 (377) 0777
 西 内 野 給 油 所 025 (261) 5577
 セルブ五十嵐中島給油所 025 (261) 1461

担 当 者 印

請求書

2019年08月06日

請求書No. 0006-01/01

新潟市西区内野町3-25-3
内野農産株式会社

本社

TEL 025-262-3141
FAX 025-263-1485

佐藤 正人 様

セールス

締切日	2019年7月31日
お支払期日	2019年8月31日

毎度お引立にあずかり誠にありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。
すでにお支払済でも締切日以後にご入金のもの含まれておりませんのでご了承下さい。

<単位:円>

前月ご請求額	ご入金金額合計	差引繰越額	お買上額	ご請求額
26740			9432	9432

振込手数料はお客様負担にてお願い致します

月間ご使用量 (L)

お買上額内訳

ハイオク	レギュラー	軽油	灯油	オイル	商品代	消費税	軽油税
	6150				8733	699	

お取引明細

月日	車番	給油店名	伝票番号	商品名	数量	単価	金額
7/18		西内野SS	7012	レギュラーガソリン	615	142	8733
				※※ 車番 小計 ※※			8733
				消費税			699
				※※ 車番 合計 ※※			9432
				※※※ 小計 ※※※			8733
				消費税			699
				※※※ 合計 ※※※			9432

(税区分欄) : # 非課税商品 (消費税の非対象商品です。)
* 内税商品 (金額に消費税が含まれています。)

弊社使用欄 FP2 001 (15004)

12 1
20190806

支出伝票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和元年度	整理番号 (項目別)	4
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和元年8月6日 から 令和元年8月22日		
支出年月日	令和元年9月30日		
支出金額	5,229 円		
支 出 先	内野農産(株)		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	15,688 円 × 1/3 = 5,229 円		
領収書貼付欄			(調査研究費)

領 収 証		No. 070750														
佐藤正人 様		1 年 9 月 30 日														
金額	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">千</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">百</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">十</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">元</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">角</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">分</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">厘</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </table>	千	百	十	元	角	分	厘	5	6	8	0	0	0	0	現金 <input checked="" type="checkbox"/> 15,688-
千	百	十	元	角	分	厘										
5	6	8	0	0	0	0										
		小切手 <input type="checkbox"/>														
		手形 <input type="checkbox"/>														
		口座振込 <input type="checkbox"/>														
		相殺 <input type="checkbox"/>														
		内消費税 <input type="checkbox"/>														
但し 1/3 × []																
上記金額正に領収致しました																
内野農産株式会社 本社 〒950-2112 新潟市西区大町 TEL. 025 (261) 5577 FAX. 025 (261) 1461																
収入 印紙	東 給油所(榎尾) 025(262)2336 新大前給油所 025(377)0777 緒立給油所(黒崎) 025(261)5577 西内野給油所 025(261)1461 セルフ五十嵐中島給油所	担当者印 []														

請 求 書

2019年09月10日

請求書No. 0002-01/01

新潟市西区内野町 3-2-58
内野農産 株式会社

本社

TEL 025-262-3141
FAX 025-263-1485

佐藤 正人 様

セールス

締切日	2019年8月31日
お支払期日	2019年9月30日

毎度お引立にあずかり誠にありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。
すでにお支払済でも締切日以後にご入金のものを含まれておりませんのでご了承下さい。

<単位：円>

前月ご請求額	ご入金額合計	差引繰越額	お買上額	ご請求額
9432			15688	15688

振込手数料はお客様負担にてお願い致します

月間ご使用量 (L)

お買上額内訳

ハイオク	レギュラー	軽油	灯油	オイル	商品代	消費税	軽油税
	10300				14526	1162	

お取引明細

月日	車番	給油店名	伝票番号	商品名	数量	単価	金額
8/6		内野東SS	20	レギュラーガソリン	53	142	7526
8/22		内野東SS	2714	レギュラーガソリン	50	140	7000
				※※ 車番 小計 ※※			14526
				※※※ 消費税 ※※※			1162
				※※ 車番 合計 ※※			15688
				※※※ 小 計 ※※※			14526
				※※※ 消費税 ※※※			1162
				※※※ 合 計 ※※※			15688

(税区分欄) : # 非課税商品 (消費税の非対象商品です。)
* 内税商品 (金額に消費税が含まれています。)

弊社使用欄 FP2 001

(15004)

12 2
20190910

支出伝票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和元年度	整理番号 (項目別)	5
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和元年9月17日		
支出年月日	令和元年10月31日		
支出金額	2,116 円		
支 出 先	内野農産(株)		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	6,350 円 × 1/3 = 2,116 円		

領収書貼付欄

(調査研究費)

領 収 証		No 074801
佐藤正人様		1年10月31日
金額	百 千 円 2,116	現金 <input checked="" type="checkbox"/> 6350
但し 9/10 ×		小切手 <input type="checkbox"/>
上記金額正に領収致しました		手形 <input type="checkbox"/>
内野農産株式会社		口座振込 <input type="checkbox"/>
本社 〒950-2112 新潟市西区		相 殺 <input type="checkbox"/>
TEL. 025 (26) 2336		内消費税 <input type="checkbox"/>
FAX. 025 (26) 2336		
収入 印 紙	東 給油所(横尾) 025 ()	担当者印
	新大前給油所 025 (262) 2336	
	緒立給油所(黒埜) 025 (377) 0777	
	西内野給油所 025 (261) 5577	
	セルブ五十嵐中島給油所 025 (261) 1461	

請求書

2019年10月07日

請求書No. 0002-01/01

新潟市西区内野町3-2-53
内野農産株式会社

本社

TEL 025-262-3141
FAX 025-263-1485

セールス

佐藤 正人 様

締切日	2019年9月30日
お支払期日	2019年10月31日

毎度お引立にあずかり誠にありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。
すでにお支払済でも締切日以後にご入金のものを含まれておりませんのでご了承下さい。

<単位：円>

前月ご請求額	ご入金額合計	差引繰越額	お買上額	ご請求額
* 15688			6350	

振込手数料はお客様負担にてお願い致します。

月間ご使用量 (L)

お買上額内訳

ハイオク	レギュラー	軽油	灯油	オイル	商品代	消費税	軽油税
	4200				5880	470	

お取引明細

月日	車番	給油店名	伝票番号	商品名	数量	単価	金額
9/17		内野東SS	7167	レギュラーガソリン	42	140	5880
				※※ 車番 小計 ※※			5880
				消費税			470
				※※ 車番 合計 ※※			6350
				※※※ 小 計 ※※※			5880
				消費税			470
				※※※ 合 計 ※※※			6350
				消費税 8%対象 (内消費税)			6350 470

(税区分欄) : # 非課税商品 (消費税の非対象商品です。)
* 内税商品 (金額に消費税が含まれています。)

弊社使用欄 FP2 001

(15004)

12.1
20191007

支出伝票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和元年度	整理番号 (項目別)	6
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和元年10月7日 から 令和元年10月20日		
支出年月日	令和元年11月30日		
支出金額	4,928 円		
支 出 先	内野農産(株)		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	14,784 円 × 1/3 = 4,928 円		
領収書貼付欄		(調査研究費)	

領 収 証

№ 074860

佐藤正人様

1 年 11 月 30 日

金額	千	百	十	元	
	4	9	2	8	4

但し 10/100 × XXXXXXXXXX

上記金額正に領収致しました

内野農産株式会社

本社 〒950-2112 新潟市西蒲区内野
 TEL. 025 (261) 2336
 FAX. 025 (261) 2336

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 5px;">収入</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">印紙</div>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">東給油所(楨尾)</td> <td style="width: 70%;">025 (261) 2336</td> </tr> <tr> <td>新大前給油所</td> <td>025 (262) 2336</td> </tr> <tr> <td>緒立給油所(黒埼)</td> <td>025 (377) 0777</td> </tr> <tr> <td>西内野給油所</td> <td>025 (261) 5577</td> </tr> <tr> <td>セルフ五十嵐中島給油所</td> <td>025 (261) 1461</td> </tr> </table>	東給油所(楨尾)	025 (261) 2336	新大前給油所	025 (262) 2336	緒立給油所(黒埼)	025 (377) 0777	西内野給油所	025 (261) 5577	セルフ五十嵐中島給油所	025 (261) 1461	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>現金</td><td style="text-align: center;"># 14784</td></tr> <tr><td>小切手</td><td style="text-align: center;">#</td></tr> <tr><td>手形</td><td style="text-align: center;">#</td></tr> <tr><td>口座振込</td><td style="text-align: center;">#</td></tr> <tr><td>相殺</td><td style="text-align: center;">#</td></tr> <tr><td>内消費税</td><td style="text-align: center;">#</td></tr> </table>	現金	# 14784	小切手	#	手形	#	口座振込	#	相殺	#	内消費税	#
東給油所(楨尾)	025 (261) 2336																							
新大前給油所	025 (262) 2336																							
緒立給油所(黒埼)	025 (377) 0777																							
西内野給油所	025 (261) 5577																							
セルフ五十嵐中島給油所	025 (261) 1461																							
現金	# 14784																							
小切手	#																							
手形	#																							
口座振込	#																							
相殺	#																							
内消費税	#																							

担当者印

請求書

請求書No.0084-01/01

新潟市西区内野町3253
内野農産株式会社

本社

TEL 025-262-3141
FAX 025-263-1485

佐藤 正人 様

セールス

締切日	2019年10月31日
お支払期日	2019年11月30日

毎度お引立にあずかり誠にありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。
すでにお支払済でも締切日以後にご入金のもの含まれておりませんのでご了承下さい。

<単位:円>

前月ご請求額	ご入金金額合計	差引繰越額	お買上額	ご請求額
			14784	14784

振込手数料はお客様負担にてお願い致します

月間ご使用量 (ℓ)

お買上額内訳

ハイオク	レギュラー	軽油	灯油	オイル	商品代	消費税	軽油税
	9600				13440	1344	

お取引明細

月日	車番	給油店名	在庫番号	商品名	数量	単価	金額
10/7		内野東SS	2457	レギュラーガソリン	33	140	4620
10/20		西内野SS	2177	レギュラーガソリン	63	140	8820
				※※ 車番 小計 ※※			13440
				消費税			1344
				※※ 車番 合計 ※※			14784
				※※※ 小計 ※※※			13440
				消費税			1344
				※※※ 合計 ※※※			14784
							消費税10%対象
							14784
							内消費税
							1344

(税区分欄) : # 非課税商品 (消費税の非対象商品です.)
* 内税商品 (金額に消費税が含まれています.)

弊社使用欄 FP2 001 (15004)


12 2
20191102

支出伝票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和元年度	整理番号 (項目別)	7
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和元年11月26日 から 令和元年11月30日		
支出年月日	令和元年12月13日		
支出金額	221,095 円		
支 出 先	(株)新潟スカイツーリスト		
使 途 内 容	新潟市議会農政議員連盟ベトナム視察旅費		
備 考	振込手数料込、 XXXXXXXXXX 除く		

領収書貼付欄

(調査研究費)



だいしきやうサービス

お取引明細票

お取引日	取扱店	号機	NB	銀行番号	口座店	口座番号	通番	お取引内容	
01-12-13	237	26	N			*****	275	振 込	
万円	5千円	2千円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円
							お取引金額	お取引後元帳残高	
							¥227,820	¥275*****	
ご案内		* お振込明細 *			0A0275				
お振込先									
ご依頼人		(カ)ニカダスカイツーリスト 様			13:56				
		セイムカツウヒ サトウ マサト 様			印紙税申告納付につき新潟 税務署承認済				
TEL									

毎度ご利用いただきありがとうございます。お取引の明細は上記のとおりでございます。
 ●ご利用のお名簿へ
 ○ご利用の日および時間により当行所定の手数料（消費税）を手数料機記録のとおりお支払いいただいております。
 ○ただしキャッシングサービスの場合は、ご利用額の決済日にお取引口座からお支払いいただきます。

■印紙税納付の必要がない場合は ↑
 *印で消しております。
 裏面のご案内をあわせてご覧ください。

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

2019年10月31日

[請 求 書]

佐藤 正人 様

(株)新潟スカイツーリスト
新潟市中央区堀之内南2丁目9番14

TEL 025 249-9177
FAX 025 243-0857
担当

日頃は格別のお引立てを賜り厚く御礼申し上げます。
下記ご請求申し上げます。

11/26出発 新潟市議会農政議員連盟ベトナム視察旅費

項 目	金 額	人員/数量	単 価	備 考
航空券代	¥64,000	1	¥64,000	国際線部分
航空券代	¥26,820	1	26820	国内線部分(ベトナム国内線)
宿泊費	¥14,000	1	14000	ホーチミン1泊目(朝食付)
宿泊費	¥14,000	1	14000	ホーチミン2泊目(朝食付)
宿泊費	¥14,000	1	14000	ハノイ1泊(朝食付)
宿泊費	¥8,600	1	¥8,600	日本国内(後泊)
バス代(現地ガイド付き)	¥5,500	1	¥5,500	ホーチミン2日間
バス代(現地ガイド付き)	¥6,000	1	¥6,000	ハノイ2日間
JR代(新幹線往復)	¥27,180	1	¥27,180	成田エクスプレス代含む
添乗員費用	¥12,900	1	¥12,900	180,000円/14
取扱手数料	¥15,000	1	¥15,000	
成田空港税	¥2,660	1	¥2,660	
燃油サーチャージ	¥6,220	1	¥6,220	
現地空港税	¥2,940	1	¥2,940	
国際観光旅客税	¥1,000	1	¥1,000	
合 計	¥227,820			

下記の銀行へお振込みください。

※振り込み手数料はお客様でご負担下されます様お願いいたします。

(株)新潟スカイツーリスト

(株)新潟スカイツーリスト

日 程 表

	日付	都市名	時間	交通機関	摘 要
①	11/26 (火)	新潟 東京 成田 ホーチミン	13:19 発 15:28 着 16:03 発 16:56 着 19:05 発 00:05 着	新幹線 成田EX 航空機 専用車	とき 322 号にて東京駅へ 東京駅到着後、成田エクスプレスに乗換え 成田エクスプレス 39 号にて成田空港へ 空港到着後、全日空カウンターにてチェックイン ANA833 便にて空路、ホーチミンへ ホーチミン空港到着後、専用車にてホテルへ ホーチミン市内 (泊)
②	11/27 (水)	ホーチミン	終 日	専用車	ホテルにて朝食 午前：ジェトロホーチミン事務所訪問 (11:00～) 午後：農業ハイテクパーク視察 市内レストランにて昼食・夕食 ホーチミン市内 (泊)
③	11/28 (木)	ホーチミン ハノイ	10:00 発 12:10 着	国内線 専用車	ホテルにて朝食 午前：ベトナム航空国内線にてハノイへ移動 (所要時間約 2 時間) 午後：専用車にてバクニン省へ (約 1 時間) 村長の元、農業関係視察 ハノイへ戻り夕食。その後ホテルへ ハノイ市内 (泊)
④	11/29 (金)	ハノイ 羽田	午前 15:05 発 22:15 着	専用車 航空機	ホテルにて朝食 専用車にて ベトナム万通国際学校視察 ※研修生を送る為、技術講習など行う施設 全日空カウンターにてチェックイン ANA858 便にて空路、羽田へ 羽田到着後、入管・通関を経て出口へ シャトルバスにてホテルへ 東横 IN 羽田空港 (泊)
⑤	11/30 (土)		07:48 発 09:56 着	新幹線	ホテルにて朝食 とき 305 号にて新潟へ

視察 (出張) 報告書

令和元年12月20日

新潟市議会議長 様

氏名 佐藤正人



下記のとおり、視察 (出張) が終了したので報告します。

視察議員	佐藤幸雄、金子益夫、串田修平、荒井宏幸、平松洋一、佐藤正人、美のよしゆき、高橋哲也、土田真清、保苅浩、豊島真、林龍太郎、小野照子、宇野耕哉
期 間	令和元年11月26日 (火) ~令和元年11月30日 (土)
視 察 先	<ul style="list-style-type: none"> ・JETRO (日本貿易振興機構) ホーチミン事務所 ・ホーチミン市 農業ハイテクパーク ・バクニン省 Lai ha村 ・ハノイ市 万通国際学校
視 察 用 務	新潟市議会農政議員連盟 ベトナム行政視察
視察先面会者	別紙のとおり
概要及び所見	別紙のとおり

新潟市議会農政議員連盟 ベトナム行政視察

【視察議員】

佐藤幸雄会長、金子益夫副会長、串田修平幹事長、荒井宏幸副幹事長、平松洋一、佐藤正人、美のよしゆき、高橋哲也、土田真清、保苅浩、豊島真、林龍太郎、小野照子、宇野耕哉

【目的】

TPP発効により、本市において農業の将来を見据えた時、グローバルな視点での調査、研究は不可欠であると感じている。そのためTPP参加国であるベトナムの農業情勢等を視察し、TPP発効により心配されているコメ事情、本市農業の課題である後継者不足等による労働力確保に寄与する可能性のある外国人研修生育成の実態、スマート農業の状況などを、本市農業の発展に役立てることを目的として視察を行った。

2019年11月27日(水)

【視察地】 JETRO(日本貿易振興機構) ホーチミン事務所

【面会者】 比良井所長

【視察目的】

ベトナムの国の最新の経済情勢、農業を取り巻く環境や背景などを伺い、今後は本市農業にとって脅威となるのか、あるいは頼れるパートナーとなるのかの判断材料となる情報を入手することを目的としている。

【概要】

JETROホーチミン事務所は、日本企業のホーチミンを含めたベトナム南部への進出に関するバックアップやアフターフォローをメインに活動している。ハノイにも事務所があり、主にベトナム北部を担当している。

ここでは、農業視察に先立ちベトナムの概況について説明を受け、質問にもお答えいただいた。内容は以下の通りである。

○国全体の概要について

- ・面積は、約33万km²。日本から九州を除いた面積と同じくらいである。
- ・人口は、9,696万人。2026年に1億人突破が予想されている。
- ・平均年齢は30.9歳(2018年)と若い。29歳以下人口が47.0%を占め、65歳以上人口は7.4%と少ない。
- ・宗教は、大乘仏教が約80%である。
- ・識字率は、95%
- ・就学率は、小学校99%、中学校90%、高校50%、大学30%である。

- ・政治は、社会主義国である。共産党による一党独裁であるが、民の声を聴く幅は大きい。SNSの制限も特にない。
- ・経済は、社会主義指向型市場経済である。経済成長率は、全国7.1%、ホーチミン市8.3%（2018年）である。
- ・農業は、輸出量の世界シェアにおいて、胡椒1位、コーヒー2位、コメ3位である。
- ・資源は、原油等天然資源がほぼ自給である。
- ・工業は、輸出額の上位が、電気製品、機械55%、縫製品13%である。
- ・貿易収支は、ほぼ均衡である。
- ・在留邦人は、1万7千人（2017年）である。北中部8千人、南部9千人である。

○日系進出企業について

- ・商工会会員企業数は、1879社である。ホーチミン1022社、ハノイ727社、ダナン130社である。
- ・北部（ハノイ等）には、輸出加工型の企業であるキャノン、パナソニック、ブラザー、京セラミタ、デンソー、ブリヂストン等があり、内需型の企業ではトヨタ、ホンダ、ヤマハ等がある。
- ・中部（ダナン等）には、輸出加工型の企業であるフォスター電機、マブチモーター、フジクラ、東海ゴム工業等がある。
- ・南部（ホーチミン等）には、輸出加工型の企業である日本電産、富士通、オムロン、オリンパスがあり、内需型の企業では味の素、エースコック、日清食品、ヤクルト、サッポロビール、キリンホールディングス、サントリー、キューピー、ハウス食品、イオン、高島屋、ファミリーマート、セブンイレブン等がある。

○ベトナムの今後について

- ・生産国の将来としては、若く安価な労働力で優秀な人材が多いこと、政府の対外開放政策などから明るい見通しである。
- ・消費国の将来としても、1億人近い人口、2～3年で大量消費時代に突入し、Made In Japan 信仰などから明るい見通しである。
- ・優しい社会主義で政治体制は安定。親日で親和性が高い。仕事しやすく、暮らしやすい。

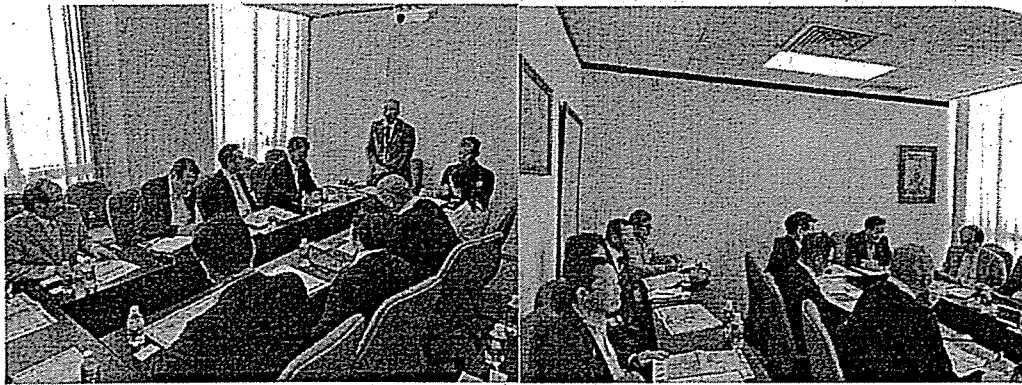
○今後の本市との関わりについて

- ・東京・大阪・福岡・名古屋と直行便があり、時差2時間という地理的な優位性があるので、今後も日本とのつながりが深くなっていくと考えられる。ベトナムの人口は6年後には1億人に達するとの予想から、大量消費時代に突入する見通しがあるため、直行便を含めた取り組みを進めていく必要性を感じた。
- ・現状も「技能実習生」の優秀な人材を送出いただいているが、今後も密接な関係づくりが必要であり、JETROは日本企業の輸出促進活動をサポートされた実績からも、本市の特徴ある商品の輸出促進には、当機構の持つ機能の活用が必要であると強く感じた。



JETRO が入居しているビル

比良井所長を囲み受付にて



説明を受け、その後は質疑の時間がとられた

2019年11月27日(水)

【視察地】ホーチミン市農業ハイテクパーク(Agricultural Hi-tech Park:AHTP)

【面会者】TU MINH THIEN(トウ ミン テイン)ハイテクパーク副委員長 他4名

【視察目的】

ハイテクパークと呼ばれる生産性向上に向けたスマート農業の取り組みは、どこまで進んでいるのか。ICTなど新たな技術を活用した革新的農業の取り組みなどがあるかなどを伺い、今後のベトナム農業の発展の可能性について調査することを目的としている。

- ・具体的な取り組み内容
- ・革新的技術を提供している企業、その技術を導入している農業者、具体的な作目
- ・普及推進に向けた支援策
- ・導入したことによる効果、効用

【概要】

ベトナムの農業生産の効率化と付加価値、生産性の向上を目指し各種研究を行うためにホーチミン市が資金を投じて2004年に設立された。ホーチミン市の基幹研究組織の一つで、農業ハイテク分野の研究所としてはベトナム最大の研究・教育機関といわれている。

ホーチミン市農業ハイテクパーク(以下、AHTPと記載)は、施設面積は88.17ha(内56haは投資企業用)で、ハイテク農業の試験場として以下の取り組みを聞き、現場を案内いただいた。

- ・野菜・花卉・観葉植物などの温室栽培・有機栽培
- ・キノコ栽培(食用・薬用)

また、現場を見せていただいた施設以外の研究等の取り組みとして育種や販売技術に関する研修、農業者や学生への支援など以下の機能もハイテクパークの重要な機能であるとのことであった。

- ・野菜・果実に係るポストハーベスト技術開発
- ・人材育成
- ・各種技術の移転拠点

ハイテクパークに参入し、農業へのハイテク技術適用企業として各地方の人民委員会より承認された企業は、法人税減免、輸入税減免、資金調達、土地取得に関する便宜などの点で優遇されるということで、現在は、39社が投資企業として延べ56haで実践中である。

設立当初は10数社程度であった投資企業も現在では倍以上に増えており、ベトナム農産物に対する今後の将来性がうかがえる。

行政として高付加価値そして生産性の効率化と向上を支援する施設に、こうした民間企業にも研究開発のために開放する方法は、今後の付加価値販売に向けた民間の力も借りる姿勢が出ており、特徴的である。

年間に農業関係者が約3,000名、学生等約30,000名が研修・視察に訪れている。実際に現場を案内されたハイテク技術としては、自動で肥料や養液灌水をコントロールするイスラエルより導入したシステムハウスがあり、実際ポンプを稼働させて灌水の様子を視察した。

先進的な技術を導入した実験と言う説明であったが、肥料濃度や水の量などの試験データを収集段階という事で十分な成果を得るまでに至っていない作物もまだまだあるという。

AHTP は、これまでは研究開発や栽培技術の試験等が中心であり、ICT の利活用は不十分であったが、今後は関係機関と連携の上、積極的に関与していくこととし、ブロックチェーンというシステム技術を導入し、一層の研究成果を目指すという。

また付加価値の高いキノコ栽培という事で24時間照明・空調管理された栽培室で冬虫夏草があった。重労働でなく付加価値の高い農産物についても研究していた。

質疑応答（一部抜粋）は以下の通りである。

Q：家族経営中心の農業と聞いているが、今後の目指す方向性は？

A：現在は家族経営の農家ばかりで農地の規模は5ha程度がほとんど、また、圃場も大きくなくかつ分散していて効率が良くない。AHTPとしては大規模農場、集約化、家族経営からグループ経営を進め、1経営体当たり1,000ha以上を目指していきたい。

Q：大学や国の研究部門・施設とAHTPの研究内容が重複しないものか。

A：大学からも研修や研究に来ており、共同研究のようなことも行っている。基本は農業者に技術を教えることであり、重複という考えはない。

Q：投資企業はペイ（収支について）できているのか。

A：個々の企業の業績内容は聞いていないので回答できないが、施設の賃料はきちんと納入いただいている。ここに入ることで、税制上のメリットもあり企業にとっても積極的な部分があるようだ。

コメ生産は日本の5倍、米の輸出量も世界3位のベトナム。農業人口も2千数百万人というが、南北に長い国であることから北部ハノイを含む红河デルタとホーチミン周辺、さらに南のコメ産地メコンデルタではその農業の内容が随分違うと考えられる。国内にこのようなハイテクセンターがいくつも構築されており、近い将来、成果として各地域の農業が大きく変わることが予測される。

日本の農業はすでに機械化がされており、施設栽培の技術も完成水準といっても過言ではないくらいに進んでいるため、これ以上のハイテク農業はどのようなイメージなのか想像しにくい。また日本ではスマート農業とは言いが設備投資に費用が掛かりすぎるようであれば、劇的な普及は難しいのではと思うところがある。

一方、ベトナムではまだまだ機械化が進む余地が十分で、水田の耕作も最近では耕作機械が導入されてきておりハイテクが進んできているというような説明であること(つまり耕起がようやく手作業から機械作業になってきている)から、一気に機械化が進展するのではな

いかと考える。機械化による余力・余裕時間は、ほかの農産物の生産に回り、その結果ベトナムの農業産出額は大きく増えることになるのではと思った。

見学させていただいた灌水施設のハウスや24時間空調と照明が管理されているキノコ栽培などは日本ではかなり前に技術導入がされており、新鮮味あるいはハイテクというところではないが、これらにより日本も生産量が安定的かつ量的にも向上したことを考えれば、これらもまたベトナムの国としての農業生産の向上に大きく貢献することになるものと推察する。結果、人口がまもなく日本を追い越す国と言われているベトナムの国内消費の増加に十分対応するものと考えられる。そのような観点からAHTPはじめ全国のハイテクパークの事業成果が、着実なベトナム農業の近代化につながるものと思われる。将来において大きな農業輸出国の可能性を感じた。



説明を受ける様子

佐藤会長の挨拶



灌水設備で養分自動供給（左：ポンプ等の機械室、右：ハウス内の様子）



左：植物の根元を這うチューブの穴からドリップ式に養分が出る

右：広い敷地内はカートで移動



24時間照明空調管理で、冬虫夏草栽培。室内はひんやりしている。

2019年11月28日(木)

【視察地】 バクニン省 Lai ha村

【面会者】 Bai村長

【視察目的】

農村部を訪問し、農業現場の実態をヒアリングすることを目的としている。

- ・農村の歴史、背景、生活レベル(収入等)、農村部のインフラ整備
- ・どういった市場を意識しているのか。(品目、販売価格、輸出先、輸出先での評価)
- ・生産・流通・加工のレベルはどうか。(コスト、農薬の利用量、肥料の利用量、貯蔵方法、輸送方法、販売方法)

【概要】

バクニン省は、ベトナム北部紅河デルタに位置し、ハノイ中心部から東北に30km、肥沃な土壌に恵まれ、古くから水稲文化の揺籃地(物事がそこで生まれて育まれた土地、ゆりかごの役目を果たした土地)の一つである。ハノイに隣接するバクニン省には現在数多くの寺院、神社、封建時代の歴代の王様の墓が残されている。国内で最も面積の小さな省で人口は2017年統計で1,215,000人(全国93,672,000人)である。ユネスコにより人類の無形文化遺産として認定された民謡クアンホで有名な省である。

ベトナムにおいて農業は国の根幹をなす重要産業であるが、人々の生活の向上や人口の増加に伴い、農産物の需要は年々高まっており、作物栽培面積も拡大している。

農産物生産の拡大に伴い、農薬や化学肥料などの使用量も増大しており、農産物への農薬残留や微生物による汚染などの懸念から、安全性の低さが問題となっている。農作物の安全性の向上には生産技術のみならず、加工、流通過程での取り組みが必要となる、土壌、水、大気、農作物の検査体制の確立など幅広い対策が求められることから、十分な成果を上げられていない状況である。

質疑応答(一部抜粋)は以下の通りである。

Q:人参以外でこれまで作ったことがあるか?

A:人参以外はキャベツ、ホウレンソウなど生活に必要なものを栽培しており、米は輸出せずに個人で消費している。

Q:農業者の年代構成はどのようになっているか。

A:若い人は農家にならない。20代、30代は南の方に働きに行き工場勤務をしている。2~3万円、多いと4万円の収入が得られる。農業に関しては40代から50代が担っていて1人当たり360m²の耕地から250~300kgの収穫をしているが農薬や菜種油などを差し引くと1日200円の収入にならず1カ月6000円程度のため若い生産者はいない。また、平均寿命が74歳ということもあり70代になると農業をやめ

て余生を過ごす。

村長は78歳で5人兄弟だが一人も農業には従事していない。

Q：バスを降りて歩いてきたが乾燥機が見受けられなかったがどのように乾燥させているのか。

A：乾燥機はないため、太陽光の下、庭や屋外に干している。

5月、6月は天気がよく7月は雨期だがそれまでに終わる。これまでラジオやテレビがない時代は昔からトンボが飛ぶ様子を見て天気を判断していた。

Q：すべての農家の方が米と人参を作って収入を得ているのか。

A：人参を作る土壌がない地域は米だけしか作れない為、最低限の生活を送っている。ほかの収入としては、水牛やニワトリ、魚、アヒル、豚などを売って収入を得ている。

Q：この村の人口はどのくらいか。また、平均して何歳くらいか。

A：人口は3000人位。ベトナム自体20代、30代が多い。

医療もしっかり受けられるようになり平均寿命が上がってきている。

高齢者になると50代、60代でそれまでの仕事を辞め三世帯同居をしているが、嫁と姑問題がある。

Q：人参はどうやって中国に輸出しているのか。

A：輸出に関しては、ベトナムの企業が集約し、洗い作業や箱詰めなどを行い中国の企業に送っている。

Q：儲かる農業が実現できれば農家に魅力を持つことができると思うが取り組みを行ったことはあるのか。

A：色々な作物を作りたいが土が合うかどうか分からないために実際はためしたことがない。

農業農村開発省が農産物や畜産物の生産、収穫後処理、輸出入など全てを管理しているため独自で作付けを行うことができない。

この村ではコメと人参の二期作で、人参は中国へ輸出している。作付け面積の割合はコメ50%、人参50%である。家族経営の中、平均して1人当たり360㎡の耕地から250～300kgのコメの収穫があるが、農薬や菜種油などを差し引くと1日200円の収入にしかない。人参を作ったり、ニワトリ、魚、アヒル、豚、水牛などを売って生活費を稼がなければ苦しい生活状況であった。

また、日本と同じく若者は農業を敬遠し20～30代は工場勤務で2～3万円、多いと4万円の収入となるため、農村人口の減少よりも農業人口の減少の方が顕著で深刻な問題となっている。

本市では「儲かる農業」を打ち出し、若者へのアピールとして新しい構想が練られている。こちらの村でも若者が戻って来るように何か新しい事業にチャレンジすることはないのかと尋ねたが、農業農村開発として新農村に認定されているため上からの指示通りに動かなければならず、指示以外のことには手を出せないのが実態である。

農業農村開発省（MARD）は、農作物及び畜産物の生産、農作物の収穫後処理、植物検疫並びに屠畜・動物衛生を管轄。肥料・農薬・動物医薬品などの流通・使用管理（輸出入を含む）、植物食品の残留農薬及び生物学的混入物（微生物など）のコントロールも担当している。

40～50代が農業の担い手であり、高齢となった親を担い手としては位置付けられない文化がある。また、日本のように施設に面倒を見てもらうことはほとんど無く、家族の在り方の違いを感じた。

村長宅までの道のりの中で気付いたのは、圃場の用排水設備が整備されておらず、この時期農地を乾かすべきところ、水がたまった農地が殆どであった。トラクターはレンタル方式なため、余裕がない家では人の手で農具を使って作業するしかないという。日本の優れた水田環境を鑑みると、まだまだこれから発展していく段階なのだと希望を感じた。

バクニン省 Luong Tai 区には 180 億円以上の投資が行われ、360ha 規模の都市を建設する工事が始まっており、行政地域と商業地区に分けられる予定となっている。プロジェクトへは、省予算と民間部門から出資が行われた。約50億円が住宅や都市部門、約6.0億円が輸送部門、約10億3500万円が管理部門、約8億円が医療部門、7億2500万円が教育部門へ投資される予定である。行政地域には、地区人民評議会、人民委員会、Han Thuyen 中学校、スポーツセンター、道路や公園が建設される計画である。一方、商業地区の建設計画は2020年までに住宅や公園、教育施設、教育機関などのインフラ整備計画が具体化される運びとなっている。

古いものと新しいものが混在するベトナムは未来への夢と希望に溢れていた。1日1日自分の力で生きているベトナムの人たちの姿を目の当たりにし、過度な豊かさの代償を負っている日本を省みた。ハイテクを上手に使いながらも自分の頭で考えることを忘れず、大地の中の微生物と共生し、生きる喜びと感謝を持つことが「農業で日本を救う」ことになるはずである。



村長宅を訪問

村長の説明を聞く



農村を歩くが人通りは少ない

人参畑が広がる

2019年11月29日(金)

【視察先】ベトナム ハノイ市「万通国際学校」

【面会者】ベトナム万通国際(株) ベトナム支社長 李 愛華 氏 他職員の皆様

【視察目的】

どういった人材が日本での就労を希望しているのか、どのような職場を希望しているのかを調査することを目的としている。

- ・ベトナムでの研修内容、経験、技術の水準、日本語の水準、年齢、希望の報酬、就労したい期間
- ・仕事内容、労働時間、休暇、生活地域、生活環境

【概要】

万通国際学校は、国際貢献と技術移転を目的とし、優秀な人材を日本・台湾・韓国などに派遣するために設立した学校である。

施設は、ベトナム政府の認可を得て交通に便利な立地に位置する。校舎は10階建てで教室、宿舍、シミュレーション室、視聴室、実技訓練教室等を完備する教育内容は、日本事情及び風習の教育、日本での生活習慣教育、健康管理、自作能力の育成、安全衛生教育と適応性の教育、礼儀、挨拶及び日本の常識教育等を6カ月に渡り学ぶ。その他に技能実習教室や協力工場で技能訓練を行い、即戦力性を高める教育を行う。日本語能力試験は4級以上の取得を奨励している。

海外への派遣は、ベトナム北部、中部、南部18省のネットワークを駆使し派遣先の募集を行う。指定病院で2回以上検診を受けた35歳までの若者で、一次面接において合格したものを推薦する。2018年の派遣実績は、日本68,737人、台湾60,369人、韓国6,538人などとなっている。看護、農業、水産業、IT関連など80職種114産業に派遣した。農業実習においては、愛知県、熊本県、長野県、茨城県での受け入れが多い。新潟県でも受け入れている。

日本への派遣後の実習生へのサポートは、日本の駐在事務所で全般的にフォローを行っている。日本語の堪能なベトナム人駐在員2名が事務所に常駐し、入国後の法的手続講習や社内研修を行っている。

今回、研修生と直接お話をする機会をいただいたが、非常に礼儀正しく真面目であることが伝わり感心した。日本語もよく伝わり日常生活には問題ないことがわかった。

質疑応答（一部抜粋）は以下の通りである。

Q：日本での生活に不安はないか？

A：特にない。（実習期間を通じ自信がついていると感じた。）

Q：休みの日はどう過ごしたいか？行ってみたいところはあるか？

A：休日はどこにも出かけず部屋で勉強したり、身体を休めたい。（真面目でひたむきであると感じた。）

帰国後、受け入れ先日本企業の社長と面談した際に、ベトナムの実習生は近隣の人たちにもきちんと挨拶をしたり、地元行事にも積極的に参加したりと、マナーがよく日本になじもうとする気持ちが感じられるとのことであった。

万通国際学校の生活マナー指導の素晴らしさを視察時にも感じたので、十分うなずけるところである。

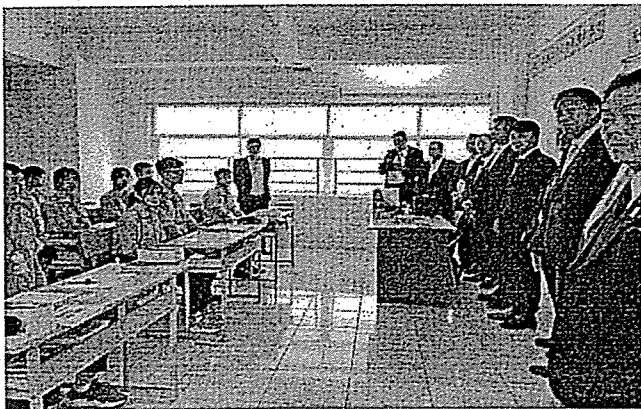
本市への農業実習生は、まだ少ないわけであるが、本市においては園芸農業へのシフト、法人化などを含め通年農業の体制をつくることが必要視されており、異なる文化的背景を認識したうえでのベトナム人材の活用が大切であると思う。

派遣先が決まった学生たちの目がキラキラしていて、日本に行った時のことを想像しながら話をする様子に今後のベトナムの発展性を垣間見た気がした。

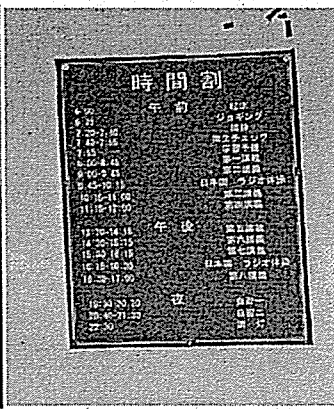


万通国際学校の外観

李 愛華 支社長より技術講習についての説明を伺う



研修生の皆さんと直接会話をする貴重な機会をいただく

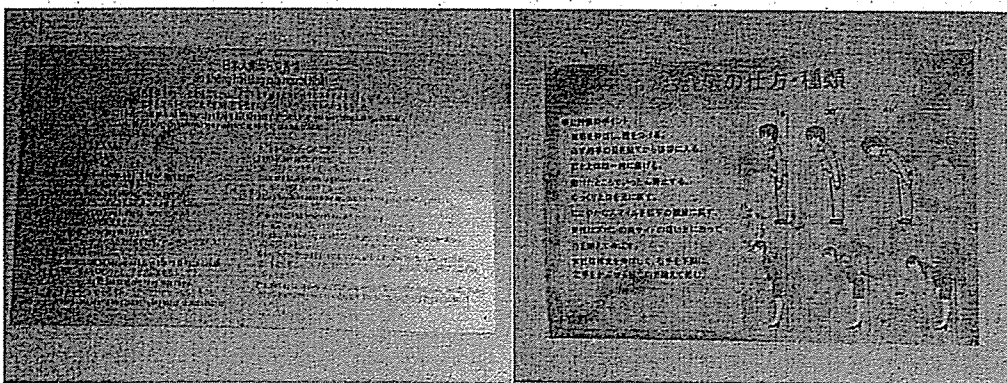


一日のスケジュール



授業を受ける研修生

縫製の実習室



生活習慣の違いからトラブルになることがよくあるということから、日本の生活習慣についての説明が、いつでも目に入るように壁に掲示してある



掲示物の説明を受ける

宿舎も同建物内で8名の相部屋

【視察団団長 総括】 新潟市議会農政議員連盟 会長 佐藤 幸雄

今回の視察の目的として農政問題は大きく二つあった。

一つ目は、日本も昨年TPP契約の発効国となったわけであるが、当初アメリカを加入国として12ヶ国の参加予定がトランプ大統領の政治判断により離脱し11ヶ国となった。

(①カナダ ②メキシコ ③ペルー ④チリ ⑤日本 ⑥ニュージーランド ⑦オーストラリア ⑧ブルネイ ⑨ベトナム ⑩マレーシア ⑪シンガポール)

TPPとは環太平洋パートナーシップ協定。東南アジア、米大陸、オセアニアをつなぐ経済的連携の枠組みであり、例外品目を設けない自由貿易協定。物品の貿易だけでなく、投資やサービス、政府調達など幅広い分野に及び、ヨーロッパのEC共同体のような国境のない経済圏をつくる方向で進んでいる。

TPPは日本の農政を駄目にする。農林水産物重要5品目 ①コメ ②麦 ③牛肉・豚肉 ④乳製品 ⑤甘味資源作物(てんさい、さとうきび)でのいきなりの関税撤廃では、日本の農業は大打撃を受ける。特に全農をはじめ各JA農協が反対、特に日本のコメ農家が大打撃を受けると言われていた。それは日本のコメ消費が下がり続け、米価も下がり続けており農家の収入も激減し続け、こんな中に外国の安価なコメが大量に流入すればコメ農家が大打撃を受けると困るからです。

それなのに日本は参加するのか、政府はTPPを発効すれば、実質国内総生産(GDP)を約13兆6千億円押し上げ、79万5千人の新規雇用が生まれると試算し、安い農産物の減少は約2,100億円にとどまると。いわば日本の農業をつぶしても、少子高齢化と人口減少で国内市場は縮小していく、人口が増えていくアジア太平洋地域の市場を取り込み、日本経済を成長させるシナリオで、アメリカが離脱すると、日本主導のTPPとなり、発効国となった。

同じ発効国でコメの輸出国でもあるベトナムでのコメ事情の現地視察となった。

JETROのホーチミン事務所において、ベトナムの国情を説明された。農業部門輸出では第3位がコメ輸出(1位胡椒、2位コーヒー)で、コメの生産についてはメコン川の最下流のメコンデルタ地帯で年3期作とコメの収入は多くあげているもののコメのうま味は日本のコメとは比べ物にならない。特に文化の違いから日本のようなネバネバのコメはベトナム人には好まれないことがわかった。

翌日、北ベトナムのバクニン省の農村地帯を訪問し農業の実態に触れた。北の方だけにコメと人参の2期作を行って生産は50%・50%とのこと。集落の悩みと言えば、近年外国企業の生産工場が多く進出してきたため若者の労働力がとられ、農業者の高齢化は日本以上であった。当然出荷額も減少していることがわかった。

結論から言えば、TPPに参加の中でもベトナム、マレーシア、またTPPに参加していないタイ、ラオス等のコメの生産大国のコメは日本の農業を脅かすものではないことがわかった。

むしろTPP不参加のアメリカ等のおいしくて安いコメの方が関税撤廃となれば、コメの需要が減少し続けて米価も値下がり続けている現状の日本のコメ農家にとっては脅威と

なることがわかった。

もう1つの農政の問題は、人手不足の問題である。特に一次産業は、3Kと言われ慢性的な人手不足となっており、近年では外国人研修制度によって多くの外国人研修生が日本の労働力をまかなっていただいているのが実情である。こうした研修制度で現在27万人が日本で働いている。この制度は新潟東地区鉄工協同組合が28年前に全国に先駆けて導入した。当初は中国人ばかりであったが、中国の経済力が上がったこともあり、近年ではベトナム人が一番多くなった。

たまたま25年前から新潟東地区鉄工協同組合に中国人研修生を継続的に派遣してきた中国の威海市の威海国際経済合弁会社の職員であって6年間新潟に駐在員として来県していた李愛華氏がベトナムで中国威海市の会社とベトナムの派遣会社と合弁会社をつくることになって、その新会社の副社長、威海の会社の支店長としてこの研修事業の代表になったということでもあり、視察先として選ばせていただいた。

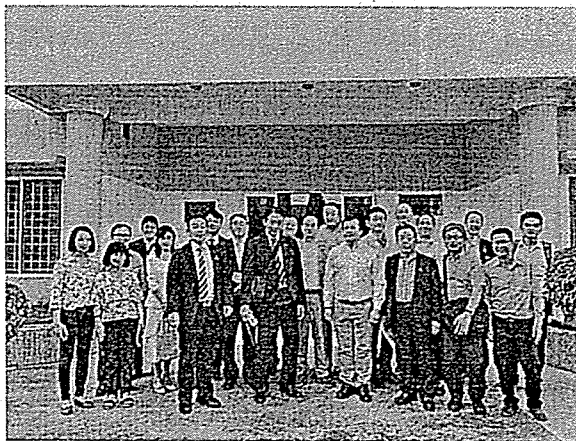
研修生派遣の為、立派な宿泊施設を完備した実習生を半年間訓練する場所をみせていただきその施設の内容の素晴らしさに驚かされた。また日本の語学だけでなく、文化、しつけ等、日常生活様式の細部まで、訓練をしていたことにも驚かされた。

当日、研修修了間近かの日本へ派遣されるクラスを訪れ、教室で会話してみて、ベトナム人の勤勉さと実直さに触れ、この子供たちが日本に来て、日本の労働力を支えてくれるのだと期待感を持つと共にエールを贈りたくなった。

県外では多くの外国人を研修生として迎え園芸農業で高収益を上げていることに比べ、新潟県はコメだけを作っている米作専一農家が85%であり、外国人労働力まで必要としていない。

新潟市も一昨年より、高収益をあげる園芸農業に向けて、県、市町村、JAが一体となって大きく動き始めた。そのような中、園芸は通年農業となり、多くの人手を必要とする。

このことから、新潟市においても多くの外国人研修生が必要とされることが予想され、今回のベトナムの人材派遣会社の訪問は意義あるものとなった。



ホーチミン市農業ハイテクパークの皆さんと一緒に

【所見】

JETRO（日本貿易振興機構）ホーチミン事務所

ベトナムの現状を比良井所長より、詳しく説明を受けた。社会主義指向型市場経済の中で経済成長率は、毎年7%前後と高成長を維持し、国民の平均年齢も30.9歳と若く、人口も6年後には1億人を超えることが予想され発展が継続している。親日派が多く国民性も勤勉でかつ真面目で、日系進出企業は2千社に迫る勢いで増え続けており、工業系・商業系・食品系等、日本の大企業のほとんどが進出している。

現在もベトナムから「技能実習生」の優秀な人材を送出してもらっているが、今後も密接な関係を構築し、日本はベトナムを良きパートナーとして共存共栄を図っていくべきと強く感じた。

ホーチミン市農業ハイテクパーク

ベトナムの農産物輸出量世界シェアは、胡椒1位、コーヒー2位、コメ3位を誇り、国内総生産で農業は多大で重要である。農業ハイテクパークは、生産性向上とICTなど新たな技術を活用した革新的農業の取り組みや研究をしており、今後のベトナム農業の発展にとって重要な施設になると感じた。

TTP発効に伴い、ベトナムのコメを始めとする農産物が直ちに日本に影響を与えるかについてはまだのように思ったが、JETROで伺った、ベトナム人の勤勉性などに農業技術の向上が加わることにより、今後、影響を及ぼしかねないのではないかと考える。

なお、水耕栽培やキノコ栽培の技術は日本でも広く行われているが、付加価値の高い冬虫夏草栽培は取り入れてみても面白いのではないかと感じた。

バクニン省 Lai ha村（Bai村長宅）

Lai ha村でも、収益の低下から若者の多くが仕事を求めて南部の工場へ出て行き、後継者不足が進んでいた。今後、国の投資でまちづくりと圃場整備が計画されているため、二期作での稲作の機械化と農業に頼らない安全な野菜づくりをして輸出していけば、明るい農業の未来経営が開けていき、若者の定着が図られると感じた。まだまだ伸びしろのあるベトナム農業を注視していきたい。

ハノイ市「万通国際学校」

私の知人の建設業者や農業法人でも、ベトナム人労働者が従事していて、何度か一緒に地元イベントに参加し交流を図り好感を持っていた。万通国際学校では、日本語、日本の風習や礼儀作法、挨拶、生活習慣、健康管理、安全衛生等の教育を6カ月にわたって学び、即戦力性を高め、派遣先が決まった学生達の目がキラキラとしていた姿を教室で見たのもしく感じた。生徒達に日本の農業者や企業の労働者不足解消の一翼を担ってもらうことになるため、両者が共存共栄できるよう、日本側としても受け入れ環境の整備をさらに行っていかなければならないと感じた。

支出伝票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和元年度	整理番号 (項目別)	J
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 (<input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和元年11月18日		
支出年月日	令和元年12月31日		
支出金額	2,977 円		
支 出 先	内野農産㈱		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	8,932 円 × 1/3 = 2,977 円		
領収書貼付欄		(調査研究費)	

領 収 証

№ 075709

佐藤 正人 様

R元年12月31日

金額										円
										¥8932

現金	㊟
小切手	㊟
手形	㊟
口座振込	㊟
相殺	㊟
内消費税	㊟

但し 11月末迄

上記金額正に領収致しました

内野農産株式会社

本社 〒950-2112 新潟市西區
 TEL. 025 (262) 2336
 FAX. 025 (262) 2336

収 入
印 紙

東 給油所(横尾) 025(262) 4922
 新 大前 給油所 025(262) 2336
 緒立 給油所(黒埼) 025(377) 0777
 西 内野 給油所 025(261) 5577
 セルブ五十嵐中島給油所 025(261) 1461

担 当 者 印

請 求 書

2019年12月02日

請求書No. 0100-01/01

新潟市西区内野町3253
内野農産 株式会社

本社

TEL 025-262-3141
FAX 025-263-1485

佐藤 正人 様

セールス

締切日	2019年11月30日
お支払期日	2019年12月31日

毎度お引立にあずかり誠にありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。
すでにお支払済でも締切日以後にご入金のものを含まれておりませんのでご了承下さい。

<単位: 円>

前月ご請求額	ご入金額合計	差引繰越額	お買上額	ご請求額
14784			8932	

振込手数料はお客様負担にてお願い致します

月間ご使用量 (L)

お買上額内訳

ハイオク	レギュラー	軽油	灯油	オイル	商品代	消費税	軽油税
	5800				8120	812	

お取引明細

月日	車番	給油店名	伝票番号	商 品 名	数量	単 価	金 額
11/18		内野東SS	1284	レギュラーガソリン	58	140	8120
				※※ 車番 小計 ※※			8120
				※※ 消費 税 ※※			812
				※※ 車番 合計 ※※			8932
				※※※ 小 計 ※※※			8120
				※※※ 消費 税 ※※※			812
				※※※ 合 計 ※※※			8932
							消費税10%対象 内消費税
							8932
							812

(税区分欄) : # 非課税商品 (消費税の非対象商品です。)
* 内税商品 (金額に消費税が含まれています。)

弊社使用欄 FP2 001 (15004)

12 1
20191202

支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和元年度	整理番号 (項目別)	9
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和元年12月16日		
支出年月日	令和2年1月16日		
支出金額	3,072 円		
支 出 先	内野農産㈱		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	9,216 円 × 1/3 = 3,072 円		
領収書貼付欄			(調査研究費)

領 収 証

№ 075710

佐藤 正人 様

R2年 1月16日

金額	百	千	円	9	2	16
----	---	---	---	---	---	----

但し 12月末

上記金額正に領収致しました

収 入
印 紙

内野農産株式会社

本社 〒950-2112 新潟市西区
TEL. 025 (261) 5577
FAX. 025 (261) 5577

東給油所(榎尾) 025 (261) 5577
新大前給油所 025 (261) 5577
緒立給油所(黒埼) 025(377) 0777
西内野給油所 025(261) 5577
セルフ五十嵐中島給油所 025(261) 1461

担当者印

請求書

2020年01月06日

請求書No. 0094-01/01

新潟市西区内野町3-5-3
内野農産 株式会社

本社

TEL 025-262-3141
FAX 025-263-1485

佐藤 正人 様

セールス

締切日	2019年12月31日
お支払期日	2020年1月31日

毎度お引立にあずかり誠にありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。
すでにお支払済でも締切日以後にご入金のものとは含まれておりませんのでご了承下さい。

<単位: 円>

前月ご請求額	ご入金額合計	差引繰越額	お買上額	ご請求額
			9216	

振込手数料はお客様負担にてお願い致します

月間ご使用量 (L)

お買上額内訳

ハイオク	レギュラー	軽油	灯油	オイル	商品代	消費税	軽油税
	5900				8378	838	

お取引明細

月日	車番	給油店名	伝票番号	商品名	数量	単価	金額
12/16		新大前SS	1289	レギュラーガソリン	59	142	8378
				※※ 車番 小計 ※※			8378
				※※ 消費税 ※※			838
				※※ 車番 合計 ※※			9216
				※※※ 小計 ※※※			8378
				※※※ 消費税 ※※※			838
				※※※ 合計 ※※※			9216
							9216
							838

消費税10%対象
(内消費税)

(税区分欄) : # 非課税商品 (消費税の非対象商品です。)
* 内税商品 (金額に消費税が含まれています。)

弊社使用欄 FP2 001 (15004)

12 1
20200106

支出伝票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和元年度	整理番号 (項目別)	10
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和2年1月16日		
支出年月日	令和2年2月29日		
支出金額	2,395 円		
支出先	内野農産㈱		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	7,185 円 × 1/3 = 2,395 円		
領収書貼付欄		(調査研究費)	

領 収 証		No 075942																						
佐藤正人様		2020年 2月 29日																						
金額	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">千</td> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">十</td> <td style="width: 10%;">元</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td>3</td> <td>95</td> </tr> </table>	百	千	百	十	元			2	3	95	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>現金</td><td style="text-align: center;">2,185 -</td></tr> <tr><td>小切手</td><td style="text-align: center;">-</td></tr> <tr><td>手形</td><td style="text-align: center;">-</td></tr> <tr><td>口座振込</td><td style="text-align: center;">-</td></tr> <tr><td>相殺</td><td style="text-align: center;">-</td></tr> <tr><td>内消費税</td><td style="text-align: center;">-</td></tr> </table>	現金	2,185 -	小切手	-	手形	-	口座振込	-	相殺	-	内消費税	-
百	千	百	十	元																				
		2	3	95																				
現金	2,185 -																							
小切手	-																							
手形	-																							
口座振込	-																							
相殺	-																							
内消費税	-																							
但し 1/3 × []																								
上記金額正に領収致しました																								
内野農産株式会社																								
本社 〒950-2112 新潟市西區 [] TEL. 025 ([]) [] FAX. 025 ([]) []																								
収入 印紙	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>東給油所(横尾)</td> <td>02</td> </tr> <tr> <td>新大前給油所</td> <td>025(262)2336</td> </tr> <tr> <td>緒立給油所(黒埜)</td> <td>025(377)0777</td> </tr> <tr> <td>西内野給油所</td> <td>025(261)5577</td> </tr> <tr> <td>セルフ五十嵐中島給油所</td> <td>025(261)1461</td> </tr> </table>	東給油所(横尾)	02	新大前給油所	025(262)2336	緒立給油所(黒埜)	025(377)0777	西内野給油所	025(261)5577	セルフ五十嵐中島給油所	025(261)1461	担当者印 []												
東給油所(横尾)	02																							
新大前給油所	025(262)2336																							
緒立給油所(黒埜)	025(377)0777																							
西内野給油所	025(261)5577																							
セルフ五十嵐中島給油所	025(261)1461																							

請求書

請求書No.0081-01/01

新潟市西区内野町3253
内野農産株式会社

本社

TEL 025-262-3141
FAX 025-263-1485

セールス

佐藤 正人 様

締切日	2020年 1月 31日
お支払期日	2020年 2月 29日

毎度お引立にあずかり誠にありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。
すでにお支払済でも締切日以後にご入金のものを含まれておりませんのでご了承下さい。

<単位:円>

前月ご請求額	ご入金額合計	差引繰越額	お買上額	ご請求額
			7185	7185

振込手数料はお客様負担にてお願い致します

月間ご使用量 (ℓ)

お買上額内訳

ハイオク	レギュラー	軽油	灯油	オイル
	4600			

商品代	消費税	軽油税
6532	653	

お取引明細

月日	車番	給油店名	長所番号	商品名	数量	単価	金額
116		内野東SS	4290	レギュラーガソリン	46	142	6532
				※※※ 車番 小計 ※※※			6532
				消費税			653
				※※※ 車番 合計 ※※※			7185
				※※※ 小 計 ※※※			6532
				消費税			653
				※※※ 合 計 ※※※			7185
							消費税1.0%対象
							内消費税
							7185
							653

(税区分欄) : # 非課税商品 (消費税の非対象商品です。)
* 内税商品 (金額に消費税が含まれています。)

弊社使用欄 FP2 001

(15004)



12 1
20200203

支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和元年度	整理番号 (項目別)	//
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和2年2月4日 から 令和2年2月6日		
支出年月日	令和2年3月5日		
支出金額	92,229 円		
支出先	新潟交通㈱		
使 途 内 容	新潟市議会災害対策議員連盟行政視察(佐賀市・熊本市・宮崎市)旅費		
備 考	振込手数料込、 XXXXXXXXXX 除く		

領収書貼付欄

(調査研究費)

お取引明細票

お取扱日	取扱店	号機	NB	銀行番号	口座店	口座番号	通番	お取引内容				
02-03-05	237	26	N			*****	225	振 込				
万円	5千円	2千円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円	お取引金額	振込手数料	お取引後元帳残高
										¥105,454	¥275	*****

ご案内 * お振込明細 * 0A0225

お振込先 XXXXXXXXXX

ニイガタコウツウ.カ イイキ ヨウイチ 様

ご依頼人 セイカツトウヒ サトウ マサヒト 様

TEL XXXXXXXXXX

17:08

印紙税申告納付につき新潟県税務局へ提出

毎度ご利用いただきありがとうございます。お取引の明細は上記のとおりでございます。
 ●ご利用のお客様へ
 ○ご利用の日および時間により当行所定の手数料(含消費税)を手数料欄記載のとおりお支払いいただいております。
 ○ただしキャッシングサービスの場合は、ご利用額の決済日にお取引口座からお支払いいただきます。

■印紙税納付の必要がない場合は ↑ *印で消してあります。
 裏面のご案内をあわせてご覧ください。

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

佐藤 正人 様

2020/2/4-6

災害対策議員連盟(熊本・宮崎視察)

1名様

新潟交通株式会社

旅行部

新潟市東区寺田3-6-2

Tel 025-271-6266

担当

本体分

ご旅行費用請求書

基本費用	単価	数量	金額	摘要
航空券代	25,000	1	25,000	2/4新潟～福岡
航空券代	23,720	1	23,720	2/6宮崎～伊丹～新潟
宿泊(1泊朝食)熊本	8,800	1	8,800	2/4 アークホテル熊本城前
宿泊(1泊朝食)宮崎	9,900	1	9,900	2/5スカイタワー宮崎駅前
現地交通費按分	24,534	1	24,534	貸切バス経費441,610/18
小計			91,954	
その他費用	単価	数量	金額	摘要
合計金額			105,454	
合計金額			¥105,454	

この度はご利用いただき誠にありがとうございました。
上記のとおり精算させていただきます。何卒宜しくお願い致します。

※年度末につき3月6日(金)までの入金をお願い致します。
※領収書…基本費用分とその他費用分で2枚発行させていただきます。

◆振込先: XXXXXXXXXX
新潟交通株式会社・営業1係

◆クレジットカードご利用の場合・・・バスセンター1階 店舗「くれよん万代」にて承ります。
平日10:00～18:30 (水曜定休)土・日・祝10:00～17:30

新潟市議会 災害対策議員連盟 様

2020年 2/4(火)～6(木) 佐賀・熊本・宮崎視察【2泊3日】

観光庁長官登録旅行業第289号

新潟交通株式会社 旅行販売1課

〒950-0892 新潟市東区寺山 3-7-1


TEL 〇〇〇〇〇〇 担当 〇〇〇〇

期 日	御 旅 程
2/4 (火)	<p>集合:7:30 国内線側</p> <p>新潟空港 ⇒ ANA3184 ⇒ 福岡空港【貸切バス利用】＝ 佐賀大和 IC － 佐賀市内(昼食) 8:20 10:20～50 11:50～13:15</p> <p>－ 佐賀市役所(行政視察) － みやま柳川 IC ＝ 北熊本スマート IC － 熊本市内(泊) 13:30～15:00 17:00頃</p> <p>◆宿泊:アークホテル熊本城前</p>
2/5 (水)	<p>ホテル － 熊本市役所(行政視察) － 熊本市内(昼食) － 御船 IC＝ 10:15 10:30～12:00 ～13:00</p> <p>＝ 宮崎市内 IC － 宮崎市内(泊) 17:10</p> <p>◆宿泊:スカイタワーホテル宮崎駅前</p>
2/6 (木)	<p>ホテル － 宮崎市役所(行政視察) － 宮崎空港(弁当積み込み) 9:00 9:30～11:00 11:30～12:25</p> <p>宮崎空港 ⇒ JAL2434 ⇒ 伊丹空港 ⇒ JAL2247 ⇒ 新潟空港 12:25 13:25～14:00 15:00</p>
<p>◆視察先 佐賀市役所「災害対策について」議会事務局 TEL 0952-40-7310 熊本市役所「災害対策について」議会事務局 議事課 TEL 096-328-2687 宮崎市役所「災害対策について」議会事務局 議事調査課 TEL 0985-21-1887</p> <p>◆宿泊先 熊本 アークホテル熊本城前 TEL 096-351-2222 宮崎 スカイタワー宮崎駅前 TEL 0985-31-1111</p>	

視 察 (出 張) 報 告 書

令和2年2月20日

新潟市議会議長 様

氏 名 佐 藤 正 人 

下記のとおり、視察(出張)が終了したので報告します。

視 察 議 員	水澤 仁、深谷成信、佐藤正人、田村要介、伊藤健太郎、保苅 浩、 豊島 真、林龍太郎、小野照子、東村里恵子、小林弘樹、風間ルミ子、 平あや子、宇野耕哉、高橋聡子、佐藤 誠、石附幸子、中山 均
期 間	令和2年2月4日(火)～令和2年2月6日(木)
視 察 先	佐賀市、熊本市、宮崎市
視 察 用 務	新潟市議会災害対策議員連盟行政視察 ・佐賀市 災害対策について ・熊本市 災害対策について ・宮崎市 災害対策について
視察先面会者	別紙のとおり
概要及び所見	別紙のとおり

新潟市議会災害対策議員連盟行政視察概要

【佐賀市】

- 1 視察日時 令和2年2月4日(火) 午後1時30分～午後3時
- 2 視察事項 災害対策について
- 3 面会者 佐賀市 総務部 消防防災課 副課長 原口 修 氏
建設局 河川砂防課 水問題対策室 室長 栗山佳寛 氏
議会事務局 局長 梅崎昭洋 氏 他
- 4 視察概要

(1) 佐賀市の地勢

北部の山間部、南部の平野部に大別され、広大な低平地である平野部は2,000 kmに及ぶ水路やクリークが張り巡らされ、潤いのある水環境が保たれており、それを利用して稲作が古くから盛んである。

佐賀平野の特徴的地形図は①低平地が多い。②山間部から有明海に注ぐ河川が住宅地域を網目のように流れている。③干満の差が日本一大きい有明海に面している。(6時間毎に干満を繰り返す→排水整備が必要) 干満差が6 mに達する有明海と脊振山地に囲まれているため、高潮や洪水による被害に古来から悩まされてきた。山地に降った雨水は、有明海に注ぐ河川をゆっくりと流れ、満潮時には下流の水位が高くなり、さらに流れにくくなる。

降雨をスムーズに排水するのが難しいという宿命を抱えており、大雨が降ると浸水が生じやすい環境にある。このような地形的特性から生まれたのが「浸水に強いまちづくり・ひとづくり」という方針である。春と秋に「川を愛する週間」として市民総参加の水路清掃活動が行われ、水路の排水機能の維持・向上につながっている。

(2) 災害概要について

主な災害の記録(洪水)

- ・昭和24年8月台風
- ・昭和28年6月豪雨
- ・昭和38年6月豪雨
- ・平成2年7月豪雨
- ・令和元年8月大雨

主な災害の記録(竜巻)

平成16年6月

(3) 災害対策について

ア 避難対策について

(ア) 避難情報等の伝達体制について

664 自治会に対して警戒レベル3、4で知らせるにあたり、一般的な伝達手段の中で3,000人の登録がある「さがんメール」を、より効率的な配信となるよう拡充していくシステムを開発中。

(イ) 避難所開設体制について

a 避難所開設基準

- ・風水害の場合：現在109カ所の避難所があり、1次(公民館)、2次(小中学校)、3次(高等学校)と区分をして指定。避難所開設後、避難者の状況や災害の状況に応じて、2次3次避難所の開設へと拡大。

- ・地震の場合：開設の基準は風水害と基本的に同じだが、災害の状況によっては区分に関わらず開設も可能。

b 開錠方法

通常施設が開放されている時間帯では施設管理者に連絡。解放されていない時間帯では、緊急連絡網を利用して施設管理者へ開錠を依頼。各避難所の鍵台帳が作成されており、住所や連絡先、鍵の保管場所や開錠場所が写真で示され一目瞭然である。

(ウ) 避難所運営体制について

a 支援スタッフ・・・通常2名。7つの支所に約90名が登録。

支所管内在住職員、支所出身職員、支所での勤務経験がある職員、又は、支所管内の地域特性を理解し災害時の対応においては有効と思われる職員のいずれかの該当者が予め名簿に登録され、支所職員の業務に限界が生じた場合に「支所支援スタッフ」として動員できる制度を設けている。

b 避難所開設・運営要員・・・小学校区ごとに3～5名配置。

①災害対策本部または保健福祉対策部避難班長から指示があったとき、②震度5以上の地震、竜巻などの突発的現象の発生または発生の恐れのあるときに、指示を待つことなく避難所を即座に開設すべきと自ら判断した時に参集される。

※災害対応にあたるのは原則として時間外(平日夜間17:15～24:00、0:00～8:30)、土日・祝祭日、その他閉庁日)において突発的な災害が発生した場合。

(エ) 避難行動要支援者対策

対象者

- ・要介護認定を受けている方(要支援1～2、要介護1～5)
- ・身体に障がいがある方(身体障害者手帳の肢体・視覚1～3級、聴覚2～3級を所持)
- ・知的障がいがある方(療育手帳Aを所持)
- ・精神障がいがある方(精神障害者保健福祉手帳1～2級を持つ単身者)
- ・難病や発達障がいがあり支援が必要な方
- ・病気やケガなどにより支援が必要な方
- ・市又は避難支援関係者が避難支援の必要性を認めた方
- ・名簿への登録を希望される方

※アンダーラインは新潟市と異なる対象条件

イ ハード対策について

- (ア) 備蓄品は避難所となる校区の公民館に設置している地区防災倉庫のほか、市内8カ所に拠点備蓄倉庫を設置。
- (イ) 国が水防資材の備蓄場所として嘉瀬川防災ステーションを整備。
- (ウ) 市や消防団が、水防活動の長期化に備えた機能、水防活動に必要な情報収集が可能な機能などを有する施設として、佐賀市水防センターを整備。

ウ その他

(ア) 排水対策

平坦な地形に複雑に発達し、有明海の潮汐の影響を受ける水路網に加え、灌漑期に農業用水を確保する必要があり、雨水をスムーズに排水するのが難しいという宿命を抱えてい

る。雨水をいかに迅速かつ的確に排水させるかが課題。

(イ) 佐賀市防災総合システム

平成 26 年度から「佐賀市防災総合システム」を運用。市内 45 カ所に監視カメラを設置し、河川・道路の状況を PC 端末で監視。その内、6 カ所の堰に対し監視カメラの映像を確認しながら遠隔での開閉操作が可能。

(ロ) 浸水標尺の導入

浸水標尺を導入し、市内平野部の浸水常襲地区に 77 カ所設置、うち 10 カ所で ICT を活用した「スマート浸水標尺」を活用。

(イ) 佐賀市水位防災総合システム

国・県・市がそれぞれ管理する佐賀地域に関する水位情報など（水位、潮位、雨量）を、一元的に管理・把握する「佐賀市水位防災総合システム」を平成 8 年度から運用。

(4) 今後の課題について

- ・災害時の対応体制
- ・市役所代表への電話対応
- ・自治会への被害状況調査
- ・避難所の開設



【熊本市】

- 1 視察日時 令和2年2月5日(水) 午前10時30分～正午
- 2 視察事項 災害対策について(熊本地震の概要、熊本地震の経験と教訓)
- 3 面会者 熊本市 政策局 危機管理防災総室 主幹 大塚和典 氏
議会事務局 総括審議員兼次長 富永健之 氏
議事課 委員会係 参事 前田貴代 氏

4 視察概要

(1) 熊本地震の概要について

ア 発生日時

- (ア) 「前震」平成28年4月14日 21時26分 マグニチュード6.5
→最大震度7(益城町)、震度6弱(東区・西区・南区)、震度5強(中央区・北区)
- (イ) 「本震」平成28年4月16日 1時25分 マグニチュード7.3
→最大震度7(益城町・西原町)、震度6強(中央区・東区・西区)、震度5強(南区・北区)

イ 被害状況

- (ア) 死者:87名(うち関連死81人)
- (イ) 重傷者:764名
- (ウ) 家屋被害:136,480戸
- (エ) 被害総額:1兆6千億円以上
- (オ) 避難者:最大11万人
- (カ) 避難所数:最大267カ所

ウ 災害対策及び復旧

(ア) 災害対策本部

4月14日21時26分:災害対策本部設置。4月15日深夜1時の第1回から9月20日の本部解散まで、災害対策本部本部会議を63回開催した。本部の設置場所は、設置前は特別応接室として活用していた。現在は、モニターや情報収集機器を配備(TV会議等に活用)している。

(イ) 全国からの支援

- ・人的支援(延人数):自治体63,741人、民間・NPO19,665人、ボランティア37,900人(H29.3.31現在)
- ・各種支援金等:61億6千万円(H29.12.31現在)

(ウ) ライフラインの被害及び復旧

- ・水道:(4月16日時点)32万6千戸(全戸) →4月30日通水完了
- ・電気:(4月16日時点)6万戸 →4月18日午後復旧
- ・ガス:(4月16日時点)10万5千戸 →4月30日供給開始

(2) 熊本地震の経験と教訓について

ア 各種課題:露見した公助の限界

・課題①:情報の混乱

悪質なデマ情報→すぐに訂正。物資・給水に関する誤った情報→正確な情報確認・提供

・対策①：民間企業と連携した情報管理体制

・課題②：避難者の把握が困難

車中泊避難者（39.2%）や在宅避難者の把握が徹底できず、物資や健康ケア等の支援が十分にできず

・対策②：自治会・消防団など地域住民との連携強化（車中泊避難所の特定、地域巡回等）

・課題③：避難所対策

庁内体制：避難所運営への認識・準備不足。避難所への職員派遣の遅れ。開設の遅れ。

職員への避難所運営マニュアルの周知不足・訓練不足（スキル不足）。区対策部へ連絡とれず、適切な指示もなし。状況把握もできず（日替派遣）

物資はあっても搬送手段なし。3日も物資が届かない避難所があった。

運営面：長期運営の経験・想定なし。

住民・施設管理者との役割分担が不明確→場当たり運営
指定管理施設における対応にかかる協定が未整備。

要配慮者・ペット同行避難者に対する対応が不足。生活衛生・口腔衛生・感染症等への対応遅れ。

環境面：避難所自体が被災で使用不可。避難所とは携帯のみの情報共有。

車中泊や指定避難所以外の避難者の把握と対応が不十分。市内全域で断水による給水所の不足・トイレの使用制限実施。

※ただし自治会・地域・避難者自身が主体的に運営を行なった避難所は比較的順調だった。

イ 教訓：発災初期の避難所運営は、地域の力（自助・共助）が大きい

(7) 「地域・学校・行政が連携し、地域主体の避難所開設・運営が行なえる体制を平時からつくる」

- ・指定避難所ごとに派遣する職員を「平時」から指名（3名。うち避難所近隣在住者2名）
- ・平時から、「校区防災連絡会」「避難所運営委員会」の一員として、準備や訓練に参加。
- ・震度6弱以上の地震発生時は避難所へ自動参集し、地域と連携して避難所開設・運営に携わる。

(イ) 「校区防災連絡会」及び「避難所運営委員会」の整備

- ・「校区防災連絡会」：避難所運営委員会の設置に向けた協議等を行なう。

設立助成金：6万円（+避難所キット+ピブス）

構成メンバー：校区自治協議会等、施設管理者（学校長または代表者）、市職員（避難所担当職員等）

- ・「避難所運営委員会」：平時から避難所運営のルールづくり（運営マニュアルの作成）等を行ない、発災時に実施。
- ・構成メンバー：地域住民、施設管理者（学校長または代表者）、避難所担当職員等

(ロ) 「避難所開設・運営訓練」の実施

熊本地震の風化防止・地域防災力向上のため、「毎年4月・第3土曜日」に「震災対処実働訓練」を実施。

→令和元年度実績：参加校区・44校区、訓練施設・73施設、地域参加者・3,382名

(イ) 「避難所開設マニュアル」・「避難所運営マニュアル」の改定

地震前からマニュアル自体は存在していたものの、精通している職員少なく、規定通りの開設がほぼできず。

平成 29 年 5 月に全面改訂し、「事前準備編」「開設・運営編」「様式集」の 3 部構成。

(オ) 「避難所機能を考慮した施設整備」

- ・マンホールトイレの設置：38 校×5 基＝190 基
- ・貯水機能付き給水管の整備：41 カ所
- ・普通教室へのエアコンの設置：平成 30 年 8 月に全小中学校に設置完了

(カ) 「民間企業・団体との連携対応」

- ・LINE 社：「情報活用に関する連携協定」を締結
- ・防災井戸所有の民間企業・団体：「防災井戸活用に関する協定」を締結（現在 88 カ所）

ウ 避難所開設・運営に対する「さらなる課題」と「具体的な対策」について

課題：「避難所ごとのマニュアル作成をさらに進めること」「市のマニュアルが分厚く、作成方法が分からない」「避難所ごとのマニュアルの原案を誰がつくるか不明瞭」

対策：「マニュアル原案の作成者は、避難所担当職員とする」「チェックリスト形式のマニュアルの『作成例』を策定し、避難所担当職員へ研修を実施する」

エ 「備蓄食料と救援物資の配布」について

- ・課題：①備蓄食料不足（想定避難者 5 万 8 千人、想定避難食 22 万食）
②搬送される大量の支援物資の積み下ろしはマンパワー頼り
③支援物資と避難所の物資ニーズがミスマッチ
- ・対策：①大型スーパー等との協定を強化（2 日目には 10 万食を確保）
②熊本県レンタカー協会と協定（ミニバンクラス 100 台の車輛を確保）
熊本市職員 100 名で特命隊を設置（配送を行う）
③情報、指示系統を一元管理（オペレーションセンターを設置）

※「校区と避難所担当職員が日頃から顔の見える関係づくりをする」

→担当者の名前を貼り付けて見える化を行う→こうしないと市役所の職員は動きが悪い

オ 新しい物流システム（物資供給計画の改定）

①発災～3日目頃

- ・「情報伝達」：各避難所→区役所→災害対策本部（オペレーションセンター）→協定企業・各行政機関（国・県・政令市・九州市長会等）
- ・「物資物流」：オペレーションセンターの指示で、支援物資を企業等のトラックで各区役所集積所・防災用備蓄倉庫へ→特命隊が熊本県レンタカー協会との協定車輛 100 台で各避難所へ

②4日目頃～

- ・物資集積センターを経済観光局対策部が立ち上げ、民間企業が運営から配送までを行なう。

（災害が発生すると暇になる「イベント業者」と協定→アクシデント対応・人集めが上手いため）

- ・「情報伝達」：各避難所→物資集積センター→災害対策本部→協定企業・各行政機関
- ・「物資物流」：協定企業・各行政機関→物資集積センター→各避難所

カ 備蓄量改定

- ①発災1日目：防災倉庫・備蓄倉庫・指定避難所備蓄倉庫で約22万食＋家庭内備蓄
- 2日目：各行政機関支援備蓄・協定企業流通備蓄で約20万食
- 3日目～：プッシュ型の国・協定企業の支援物資

※ラストワンマイル・プラスワンマイル

行政でできる「ラストワンマイル」は「(指定)避難所」までが限界で、それ以外の公民館・民間施設等に避難している方の把握や物資の提供は不可能なため、避難所から先の「プラスワンマイル」は、地域や地域で活動されるボランティアとの情報共有でしかできないので、現在の「校区防災連絡会」や各種ボランティア団体とのさらなる連携強化が今後の課題である。



【宮崎市】

- 1 視察日時 令和2年2月6日(木) 午前9時30分～午前11時
- 2 視察事項 災害対策について
- 3 面会者 宮崎市 危機管理部 危機管理課 課長 藤浪 透 氏
議会事務局 局長 草野一成 氏
議事調査課 政策調査室 主任主事 長友久美子 氏

4 視察概要

(1) 災害概要について

宮崎市は年間平均気温 17.4℃、恵まれた自然環境を生かした南国情緒溢れる街並みで、プロ野球やJリーグのキャンプ地として多くの観光客を集めるが、台風や地震の発生回数が多く、風水害や浸水被害といった自然災害を多く経験してきた。

平成17年9月に発生した台風第14号では3日間で年間降水量の3分の1を超える雨量となり、記録的な豪雨となった。被害状況は床上浸水2,058世帯、床下浸水403世帯、一部損壊112戸、避難所開設期間は34日間、避難者数はピーク時10,059人となり、また浄水場の冠水に伴い断水が発生したため、市民生活に大きな影響を与えた。

平成30年9月台風第24号では、死者1名、軽傷者7名、住家被害は、全壊2棟、半壊9棟、床上浸水111棟、床下浸水65棟の被害となった。避難所開設期間は3日間、避難者数ピーク時で838人。平成17年の台風第14号で浸水被害を受けた地区と同じ場所が再び被害に遭い被害規模は小さかったものの、住民からは不満の声が多く挙がった。

また、マグニチュード7以上の地震が6回以上起きており、過去に起きた外所地震では死者200名、家屋全壊3,800戸の大きな被害があったとされている。

(2) 災害対策について

ア 避難対策について

(ア) 避難情報等の伝達体制について

条例により区域を分けて設置した22の地域自治区の事務所である総合支所、地域センター、地域事務所が、災害対策本部の支部として担当し、避難勧告など避難に関する情報の住民への伝達を行う。

【情報伝達手段】

デジタルテレビ、インターネット、同報系防災行政無線、防災アプリ、防災メール、防災ラジオ等

(イ) 避難所開設体制について

a 避難所開設の事前準備

- ・指定避難所を一斉に開設するのではなく、災害の種類や程度に応じて、順次開設
- ・避難情報発令時に最初に開設する避難所について各支部が地域住民へ意見を聞き、最低1カ所を事前に選定
- ・指定避難所となっている市立の小中学校、公民館などの鍵は各支部で保管
- ・指定避難所の施設管理者の連絡先について、毎年度当初に確認
- ・避難所配備職員に対し、毎年度研修会を開催

b 避難所開設の手順

- ・大雨警報等の発表を受けて支部職員が登庁、避難所開設のための招集を支部から連絡

- ・連絡を受けた避難所配備職員が支部に登庁、鍵や必要物品を受領し、配備先へ移動
- ・避難所到着後、施設の開錠、安全点検を実施、開設準備完了を支部に報告
- ・避難者受け入れを開始

(ウ) 避難所運営体制

- ・指定避難所：234施設（1施設は指定福祉避難所）
それぞれ、風水害 218、地震 230、津波 187施設
- ・収容人員：最大で 97,470人
- ・避難所配備職員：開設頻度や施設の規模に応じて 2～4名（合計 527人）を事前に配置

(エ) 避難行動要支援者対策

- ・平成 27 年に「宮崎市避難行動要支援者名簿に関する条例」を制定し、名簿の登録要件に該当する全ての要支援者の情報を搭載して行政名簿を作成
- ・逆手あげ方式を採用し、地域への名簿情報提供拒否申出者以外、全ての名簿情報を搭載した地域提供用名簿を作成し、地域関係者へ提供し、情報共有を図る
- ・個別避難計画書の作成

【避難行動要支援者名簿登録要件】

生活の基盤が自宅にある方のうち

- ・65歳以上のみの世帯で要介護 1・2の方
- ・要介護 3以上の方
- ・身体障害者手帳を所持する視覚、聴覚、肢体不自由、呼吸器機能障害の級別 1・2級の方
- ・療育手帳 A を所持している方
- ・精神障害者保健福祉手帳 1 級を所持している方
- ・特定医療費支給認定者のうち重症の方
- ・小児慢性特定疾病医療受給者のうち重症の方
- ・生活・学習アシスタントが配置されている児童生徒
- ・上記に準じる者として、市長が避難支援等の必要を認めた方
- ・その他、登録を希望し、市長が避難支援等の必要を認めた方

(オ) その他

- ・避難所運営に関する訓練をゲームを通して学び、避難所運営マニュアルに応用
- ・避難所ごとの運営マニュアルの作成
- ・自主防災組織の結成促進（635自治会の内、600組織）
- ・地域防災コーディネーターを配置し、地域での防災意識の啓発
- ・地域の防災力の向上として、防災士の育成

イ ハード対策

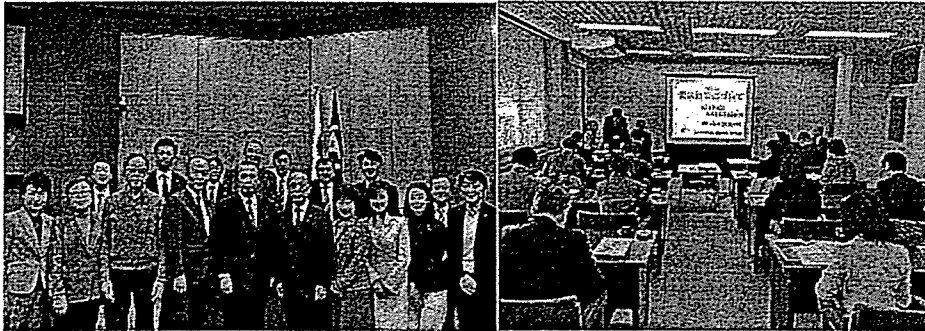
平成 30 年 9 月の浸水被害を受けて、国・県・市で浸水状況や要員などを共有し、学識経験者の指導・助言を受けながら今後の対応を検討してきた。

- ・本川の河道掘削を行うことで、本川の水位低下を図り、被害軽減を図る。
- ・監視モニターや水位計の増設とリアルタイムな情報公開
- ・排水機場のポンプ停止を防ぐための大型ゴミ用スクリーンの設置

- ・津波避難タワー、複合型津波避難施設、避難階段、避難経路の整備などの避難場所の整備
- ・国道避難階段、宮崎港避難高台の設置（国・県による整備）

(3) 今後の課題について

- ・より多くの方の情報を地域へ提供するため、逆手上げ方式をとっているが、その分、地域の人々の訪問件数が増えた。また、名簿登載のお知らせを発送しているが、読んでいない人も多い。
- ・災害対策は行政だけでは限界がある為、出前講座や防災学習など地域住民のソフト部分の意識をあげてもらう。
- ・要配慮者と支援者のための防災行動マニュアルを、現在、福祉総務課へ訪ねてきた方へ渡ししているが、周知が進んでいない。



【所見】

佐賀市

佐賀市では、洪水の発生が起きやすい地形の中で様々な対策が取られ、特に避難所の開設体制が大変参考になった。警戒レベル3、4で109カ所の避難所に避難させるため、664自治会に対して3,000人が登録している「さがんメール」で避難を伝達する。また、避難所の開設の方法は、緊急連絡網で鍵の保管場所や開設場所が写真で示されているため一目瞭然となっている。このような体制を本市でも参考にすべきと考える。

熊本市

熊本地震から間もなく丸4年が経つ中で、街はほぼ復興していた。市のシンボルである熊本城大天守閣の外観は修復されていたが、まだ周辺の石垣・櫓・塀等は再建中であった。これまで復興支援のため、全国の自治体から延べ63,741人の人的支援があり、本市からは現在も2名の職員が派遣されていたこともあり感謝の言葉があった。

昭和39年の新潟地震以降、新潟市に大きな被害を及ぼす地震は発生していないが、熊本地震を初め東日本大震災など、その復興には膨大な時間や労力などが費やされる。平時において、復興、そして復興支援の方法等を学び、今後の災害対策に備えていかなければならない。

宮崎市

宮崎市は、台風や地震が多く発生し、風水害や浸水被害を経験してきた。

津波対策では、ハード面として地形的に海岸から高台までの距離が離れているため、津波避難タワーや複合型津波避難施設、避難階段等を国・県と連携して整備している。ソフト面では災害対策や避難所開設運営は行政だけでは限界があるため、地域に足を運び出前講座や防災訓練を実施して防災意識の高揚を図っている点が大変参考になった。

支出伝票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和元年度	整理番号 (項目別)	12
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和2年2月12日		
支出年月日	令和2年3月31日		
支出金額	3,326 円		
支 出 先	内野農産(株)		
使 途 内 容	ガソリン代		
備 考	9,979 円 × 1/3 = 3,326 円		
領収書貼付欄			(調査研究費)

領 収 証

No. 079999

佐藤正人様

2年 3月 3日

金額	百	千	円	9,979
----	---	---	---	-------

但し 3/29 × []

上記金額正に領収致しました

内野農産株式会社

本社 〒950-2112 新潟市 [] 3

TEL. 025 []

FAX. 025 []

収入印紙

東給油所(横尾) 0 [] 2

新大前給油所 025(262)2336

緒立給油所(黒埼) 025(377)0777

西内野給油所 025(261)5577

七ルフ五十嵐中島給油所 025(261)1461

現金	#	P.P.P.
小切手	#	
手形	#	
口座振込	#	
相殺	#	
内消費税	#	

担当者印

請求書

2020年03月06日

請求書No. 0002-01/01

新潟市西区内野町3-25-3
内野農産株式会社

本社

TEL 025-262-3141
FAX 025-263-1485

佐藤 正人 様

セールス

締日 29日

締切日	2020年2月29日
お支払期日	2020年3月31日

毎度お引立にあずかり誠にありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。
すでにお支払済でも締切日以後にご入金のもの含まれておりませんのでご了承下さい。

<単位:円>

前月ご請求額	ご入金金額合計	差引繰越額	お買上額	ご請求額
7185			9979	9979

振込手数料はお客様負担にてお願い致します

月間ご使用量 (L)

お買上額内訳

ハイオク	レギュラー	軽油	灯油	オイル	商品代	消費税	軽油税
	6300				9072	907	

お取引明細

月日	車番	給油店名	伝票番号	商品名	数量	単価	金額
2/12		内野東SS	1211	レギュラーガソリン	63	144	9072
				※※ 車番 小計 ※※			9072
				消費税			907
				※※ 車番 合計 ※※			9979
				※※※ 小計 ※※※			9072
				消費税			907
				※※※ 合計 ※※※			9979
							9979
							907

消費税10%対象
(内消費税)

(税区分欄) : # 非課税商品 (消費税の非対象商品です。)
* 内税商品 (金額に消費税が含まれています。)

弊社使用欄 FP2 001 (15004)

12.1
20200306

支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	令和元年度	整理番号 (項目別)	13
支 出 項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和元年5月2日 から 令和2年3月31日		
支出年月日	令和2年3月31日		
支 出 金 額	3,625 円		
支 出 先	新潟市議会市政調査会		
使 途 内 容	新潟市議会市政調査会会費		
備 考	研修会開催経費		

領収書貼付欄

(調査研究費)

領 収 書

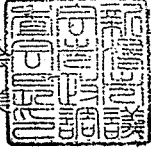
翔政会 佐藤 正人 様

金 3, 6 2 5 円 也

ただし、令和元年度新潟市議会市政調査会会費（研修会開催経費）として、
上記金額を領収いたしました。

令和 2 年 3 月 3 1 日

新潟市議会市政調査会
会長 佐藤 豊 美



※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和元年度	整理番号 (項目別)	1/4
支出項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和2年3月9日		
支出年月日	令和2年4月30日		
支出金額	2,533 円		
支出先	内野農産(株)		
使途内容	ガソリン代		
備 考	7,600 円 × 1/3 = 2,533 円		
領収書貼付欄			(調査研究費)

領 収 証

№ 079718

佐藤 正人 様

R2 年 7月30日

金額	百	千	円	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%;">現金</td><td style="width: 50%;">☑</td></tr> <tr><td>小切手</td><td>☑</td></tr> <tr><td>手形</td><td>☑</td></tr> <tr><td>口座振込</td><td>☑</td></tr> <tr><td>相殺</td><td>☑</td></tr> <tr><td>内消費税</td><td>☑</td></tr> </table>	現金	☑	小切手	☑	手形	☑	口座振込	☑	相殺	☑	内消費税	☑
現金	☑															
小切手	☑															
手形	☑															
口座振込	☑															
相殺	☑															
内消費税	☑															
<p style="margin: 0;">但し 3月末日</p> <p style="margin: 0;">上記金額正に領収致しました</p>																

内野農産株式会社

本社 〒950-2112 新潟市西区内野 4-1-1

TEL. 025-462-1111 FAX. 025-462-1112

収 入
印 紙

東給油所(榎尾) 025(262)2336

新大前給油所 025(262)2336

緒立給油所(黒崎) 025(377)0777

西内野給油所 025(261)5577

セルフ五十嵐中島給油所 025(261)1461

担当者印

請求書

2020年04月06日

請求書No. 0002-01/01

新潟市西区内野町3丁目3番3
内野農産株式会社

本社

TEL 025-262-3141
FAX 025-263-1485

佐藤 正人 様

セールス

締切日	2020年3月31日
お支払期日	2020年4月30日

毎度お引立にあずかり誠にありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。
すでにお支払済でも締切日以後にご入金のもの含まれておりませんのでご了承下さい。

<単位：円>

前月ご請求額	ご入金金額合計	差引繰越額	お買上額	ご請求額
			7600	7600

振込手数料はお客様負担にてお願い致します

月間ご使用量(L)

お買上額内訳

ハイオク	レギュラー	軽油	灯油	オイル	商品代	消費税	軽油税
	4900				6909	691	

お取引明細

月日	車番	給油店名	伝票番号	商品名	数量	単価	金額
3/9		内野東SS	5835	レギュラーガソリン	49	141	6909
				※※ 車番 小計 ※※			6909
				消費税			691
				※※ 車番 合計 ※※			7600
				※※※ 小計 ※※※			6909
				消費税			691
				※※※ 合計 ※※※			7600
							7600
							691

消費税10%対象
(内消費税)

(税区分欄) : # 非課税商品 (消費税の非対象商品です。)
* 内税商品 (金額に消費税が含まれています。)

弊社使用欄 FP2 001

(15004)

12 1
20200406

支出伝票一覧表

会派名	翔政会		議員名	佐藤正人
支出年度	令和元年度	支出項目	資料購入費	NO. 1
整理番号	支出年月日	支出内容	支出金額(円)	備考
1	R元.6.3	公明新聞 購読料	1,826	第一紙目 新潟日報
2	R元.8.1	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
3	R元.9.2	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
4	R元.10.3	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
5	R元.11.2	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
6	R元.12.3	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
7	R2.1.8	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
8	R2.2.2	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
9	R2.3.2	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
10	R2.4.3	公明新聞 購読料	1,887	第一紙目 新潟日報
11	R2.4.16	西区住宅地図	7,113	振込手数料込
		小計	25,922	
		合計	25,922	

支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和元年度	整理番号 (項目別)	/
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和元年5月2日 から 令和元年5月31日		
支出年月日	令和元年6月3日		
支出金額	1,826 円		
支出先	南 健一		
使途内容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報 $1,887 \text{ 円} \times 30/31 = 1,826 \text{ 円}$		

領収書貼付欄

(資料購入費)

<p style="text-align: center;">新聞購読料 領収証</p> <p>佐藤 正人 様</p> <p>ご購読ありがとうございます。 下記金額を正に領収いたしました。</p> <p>2019年5月分 領収日 6月3日</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">領収金額</td> <td style="text-align: right;">¥1,887</td> </tr> </table>	領収金額	¥1,887	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">品 名</th> <th style="width: 30%;">定価(税込)</th> <th style="width: 30%;">部 数</th> <th style="width: 10%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公明新聞</td> <td>1,887</td> <td>1</td> <td>1,887</td> </tr> </tbody> </table>	品 名	定価(税込)	部 数	金 額	公明新聞	1,887	1	1,887	<p style="text-align: center;">その他購読料等 領収証</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">品 名</th> <th style="width: 30%;">定価(税込)</th> <th style="width: 30%;">部 数</th> <th style="width: 10%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	品 名	定価(税込)	部 数	金 額				
領収金額	¥1,887																			
品 名	定価(税込)	部 数	金 額																	
公明新聞	1,887	1	1,887																	
品 名	定価(税込)	部 数	金 額																	
<p>販売店 南 健一 住所 新潟市中央区早川町2-3212-6 TEL 025-228-5428 FAX 025-228-5772</p> <p style="text-align: right;">お申込No. XXXXXXXXXX</p>																				

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

区域 | 御客様コード

領収証 (1年5月分)

取扱紙
 新潟日報
 毎日新聞
 日本経済新聞
 日経MJ
 スポーツニッポン
 毎日小学生新聞

佐藤 正人 様

(発行日) (領収番号) (担当)
 1/5/24 27

銘柄名	部数	金額
新潟日報セット	1	3,980
Nippo Information Center		

ご愛読ありがとうございます。
下記新聞代領収致しました。

合計金額
3,980 円

7/13～県立自然科学館、夏の特別展「幼幼展」
 7/31～ときめき「ダンボール恐竜ランド」カット販売中 NICO内野
 新潟市西区内野町559 (内野町十字路)
 TEL (262) 2015 FAX (262) 2219 (有)伊藤新聞



支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	令和元年度	整理番号 (項目別)	2
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和元年7月1日 から 令和元年7月31日		
支出年月日	令和元年8月1日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	南 健一		
使 途 内 容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄

(資料購入費)

<p style="text-align: center;">新聞購読料 領 収 証</p> <p>佐藤 正人 様</p> <p>ご購入ありがとうございます。 下記金額を正に領収いたしました。</p> <p>2019年7月分 領収日 8月1日</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">領収金額 ¥1,887</p>	<p>品 名 定価(税込) 部 数 金 額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="height: 40px;"> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>					<p style="text-align: center;">その他購読料等 領 収 証</p> <p>品 名 定価(税込) 部 数 金 額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="height: 40px;">公明新聞</td> <td>1,887</td> <td>1</td> <td>1,887</td> </tr> </table>	公明新聞	1,887	1	1,887
公明新聞	1,887	1	1,887							
<p>販売店 南 健一 住 所 新潟市中央区早川町2-3212-6 T E L 025-228-5428 F A X 025-228-5772</p> <p style="text-align: right;">お申込No. XXXXXXXXXX</p>										

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

区域 御客様コード

領収証 (1年7月分)

取扱紙
 新潟日報
 毎日新聞
 日本経済新聞
 日経M-J
 スポーツニッポン
 毎日小学生新聞

佐藤 正人 様

(発行日) (領収番号) (担当)
 1/7/24 24

銘柄名	部数	金額
新潟日報セット	1	3,980
Nippe Information Center		

ご愛読ありがとうございます。
 下記新聞代領収致しました。

合計金額
3,980 円

10/12~「ピカガ-のひみつ展」県立近代美術館(長岡市)NICで前売券を購入するとステッカーのプレゼント
新潟市西区内野町559 (内野町十字路)
 TEL (262) 2015 FAX (262) 2219



(有)伊藤新聞

支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	令和元年度	整理番号 (項目別)	3
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和元年8月1日 から 令和元年8月31日		
支出年月日	令和元年9月2日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	南 健一		
使 途 内 容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄

(資料購入費)

<p style="text-align: center;">新聞購読料 領 収 証</p> <p style="text-align: center;">佐藤 正人 様</p> <p>ご購入ありがとうございます。 下記金額を正に領収いたしました。 2019年8月分 領収日 9月2日 領収金額 ¥1,887</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">品 名</th> <th style="width: 20%;">定価(税込)</th> <th style="width: 20%;">部 数</th> <th style="width: 30%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公明新聞</td> <td>1,887</td> <td>1</td> <td>1,887</td> </tr> </tbody> </table>	品 名	定価(税込)	部 数	金 額	公明新聞	1,887	1	1,887	<p style="text-align: center;">その他購読料等 領 収 証</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">品 名</th> <th style="width: 20%;">定価(税込)</th> <th style="width: 20%;">部 数</th> <th style="width: 30%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公明新聞</td> <td>1,887</td> <td>1</td> <td>1,887</td> </tr> </tbody> </table>	品 名	定価(税込)	部 数	金 額	公明新聞	1,887	1	1,887
品 名	定価(税込)	部 数	金 額															
公明新聞	1,887	1	1,887															
品 名	定価(税込)	部 数	金 額															
公明新聞	1,887	1	1,887															
<p>販売店 南 健一 新潟市中央区早川町2-3212-6 住 所 新潟市中央区早川町2-3212-6 TEL 025-228-5428 FAX 025-228-5772</p> <p style="text-align: right;">お申込No. XXXXXXXXXX</p>																		

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

区域 御客様コード

領収証 (1年8月分)

取扱紙
 新潟日報
 毎日新聞
 日本経済新聞
 日経MJ
 スポーツニッポン
 毎日小学生新聞

佐藤 正人 様

(発行日) (領収番号) (担当)
 1/8/24 24

銘柄名	部数	金額
新潟日報セツ下	1	3,980
Nippo Information Center		

ご愛読ありがとうございます。
 下記新聞代領収致しました。

合計金額
3,980 円

ふれっぷ9月号の特選市場は「シルクotton ストール」
 機能的に優れオールシーズン使えます。申込は当店へNIC内野
 新潟市西区内野町559 (内野町十字路)
 TEL (262) 2015 FAX (262) 2219 (有)伊藤新聞販売



支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和元年度	整理番号 (項目別)	夕
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和元年9月1日 から 令和元年9月30日		
支出年月日	令和元年10月3日		
支出金額	1,887 円		
支出先	南 健一		
使 途 内 容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄

(資料購入費)

<p style="text-align: center;">新聞購読料 領 収 証</p> <p>佐藤 正人 様</p> <p>ご購入ありがとうございます。 下記金額を正に領収いたしました。領収日 10月3日</p> <p>2019年9月分</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">領収金額 ¥1,887</p>	<p style="text-align: center;">その他購読料等 領 収 証</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">品 名</th> <th style="width: 30%;">定価(税込)</th> <th style="width: 10%;">部 数</th> <th style="width: 30%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公明新聞</td> <td>1,887</td> <td>1</td> <td>1,887</td> </tr> </tbody> </table>	品 名	定価(税込)	部 数	金 額	公明新聞	1,887	1	1,887	<p style="font-size: small;">*10月分から、定価(税込)が変わるものもあります。</p> <p style="font-size: x-small;">販売店 南 健一 住 所 新潟市中央区早川町2-3 212-6 TEL 025-228-5428 FAX 025-228-5772</p> <p style="font-size: x-small;">お申込No. XXXXXXXXXX</p>
品 名	定価(税込)	部 数	金 額							
公明新聞	1,887	1	1,887							

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

区域 御客様コード

領収証

(1年9月分)

取扱紙
 新潟日報
 毎日新聞
 日本経済新聞
 日経MJ
 スポーツニッポン
 毎日小学生新聞

佐藤 正人 様

(発行日) (領収番号) (担当)

R1.9.24

銘柄名	部数	金額
日報セット		3,980
Nippo Information Center		

ご愛読ありがとうございます。
下記新聞代領収致しました。

合計金額
 ¥3,980 円

新潟市西区内野町559 (内野町十字路)
 TEL (262) 2015 FAX (262) 2219

NIC内野
 (有)伊藤新聞販売



支出伝票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	令和元年度	整理番号 (項目別)	5
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和元年10月1日 から 令和元年10月31日		
支出年月日	令和元年11月2日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	南 健一		
使 途 内 容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄

(資料購入費)

<p style="text-align: center;">新聞購読料 領 収 証</p> <p>佐藤 正人 様</p> <p>ご購入ありがとうございます。 下記金額を正に領収いたしました。 2019年10月分</p> <p style="text-align: right;">領収日 11月2日</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">領収金額 ¥1,887</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">品 名</th> <th style="width: 30%;">定価(税込)</th> <th style="width: 30%;">部 数</th> <th style="width: 10%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公明新聞*</td> <td style="text-align: right;">1,887</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: right;">1,887</td> </tr> </tbody> </table>	品 名	定価(税込)	部 数	金 額	公明新聞*	1,887	1	1,887	<p style="text-align: center;">その他購読料等 領 収 証</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">品 名</th> <th style="width: 30%;">定価(税込)</th> <th style="width: 30%;">部 数</th> <th style="width: 10%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 (8%対象 1,887) 0)</p>	品 名	定価(税込)	部 数	金 額				
品 名	定価(税込)	部 数	金 額															
公明新聞*	1,887	1	1,887															
品 名	定価(税込)	部 数	金 額															
<p>販売店 南 健一 住 所 新潟市中央区早川町2-3212-6 TEL 025-228-5428 FAX 025-228-5772</p> <p style="text-align: right;">お申込No. XXXXXXXXXX</p>																		

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

区域 | 読者番号

領収証

(1 年 10 月分)

取扱紙
 新潟日報
 毎日新聞
 日本経済新聞
 日経MJ
 スポーツニッポン
 毎日小学生新聞

佐藤 正人 様

(発行日) (領収番号) (担当)

1/10/24 25

銘柄名	部数	金額 (内消費税)
新潟日報セット	1	3,980円(294)*

ご愛読ありがとうございました。
下記の金額領収致しました。

合計金額

3,980円

(金額後の*印は軽減税率) 8%合計 3,980円 税額 294円

10%合計 0円 税額 0円

「令和の皇室」天皇陛下御即位記念写真集
新潟県を訪れた特別ページを挿入！2000円+税

新潟市西区内野町559 (内野町四ッ角)
TEL (262) 2015 FAX (262) 2219

NIC内野

(有)伊藤新聞



支出伝票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和元年度	整理番号 (項目別)	6
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和元年11月1日 から 令和元年11月30日		
支出年月日	令和元年12月3日		
支出金額	1,887 円		
支 出 先	南 健一		
使 途 内 容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄

(資料購入費)

<p style="text-align: center;">新聞購読料 領 収 証</p> <p>佐藤 正人 様</p> <p>ご購入ありがとうございます。 下記金額を正に領収いたしました。 2019年11月分</p> <p style="text-align: right;">領収日 12月3日</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">領収金額 ¥1,887</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">品 名</th> <th style="width: 30%;">定価(税込)</th> <th style="width: 30%;">部 数</th> <th style="width: 10%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	品 名	定価(税込)	部 数	金 額					<p style="text-align: center;">その他購読料等 領 収 証</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">品 名</th> <th style="width: 30%;">定価(税込)</th> <th style="width: 30%;">部 数</th> <th style="width: 10%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公明新聞※</td> <td>1,887</td> <td>1</td> <td>1,887</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 (8%対象 1,887) 0)</p>	品 名	定価(税込)	部 数	金 額	公明新聞※	1,887	1	1,887
品 名	定価(税込)	部 数	金 額															
品 名	定価(税込)	部 数	金 額															
公明新聞※	1,887	1	1,887															
<p>販売店 南 健一 住 所 新潟市中央区早川町2-3212-6 TEL 025-228-5428 FAX 025-228-5772</p> <p style="text-align: right;">お申込No. XXXXXXXXXX</p>	<div style="background-color: black; width: 50px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div>																	

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

区域 読者番号

領収証

(1 年 11 月分)

取扱紙
 新潟日報
 毎日新聞
 日本経済新聞
 日経MJ
 スポーツニッポン
 毎日小学生新聞

佐藤 正人 様

(発行日) (領収番号) (担当)

1/11/22 27

銘柄名	部数	金額 (内消費税)
新潟日報セット	1	3,980(294)*

ご愛読ありがとうございました。
下記の金額領収致しました。


合計金額
 3,980 円

(金額後の*印は軽減税率)8%合計 3,980円 税額 294円

新潟日報は地域面が充実。県内を新潟・佐渡・
下越・県央・中越・長岡・上越に分け、地元密着

新潟市西区内野町559 (内野町四ッ角)
TEL (262) 2015 FAX (262) 2219

NIC内野
 (有)伊藤新聞



支出伝票

会 派 名	翔政会	議 員 名	佐藤正人
支 出 年 度	令和元年度	整理番号 (項目別)	7
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和元年12月1日 から 令和元年12月31日		
支出年月日	令和2年1月8日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	南 健一		
使 途 内 容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄 (資料購入費)

<p style="text-align: center;">新聞購読料 領 収 証</p> <p>佐藤 正人 様</p> <p>ご購入ありがとうございます。 下記金額を正に領収いたしました。</p> <p>2019年12月分 領収日 1月8日</p> <p style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">領収金額 ¥1,887</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">品 名</th> <th style="width: 30%;">定価(税込)</th> <th style="width: 30%;">部 数</th> <th style="width: 10%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公明新聞※</td> <td>1,887</td> <td>1</td> <td>1,887</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0) (8%対象 1,887)</p>	品 名	定価(税込)	部 数	金 額	公明新聞※	1,887	1	1,887	<p style="text-align: center;">その他購読料等 領 収 証</p> <p style="font-size: 2em; font-weight: bold; text-align: center;">79774</p> <p>南 健一 新潟市中央区早川町2-3212-6 TEL 025-228-5428 FAX 025-228-5772</p> <p style="text-align: right;">お申込No. XXXXXXXXXX</p>
品 名	定価(税込)	部 数	金 額							
公明新聞※	1,887	1	1,887							

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

区域 | 読者番号

領収証

(1 年 12 月分)

取扱紙
 新潟日報
 毎日新聞
 日本経済新聞
 日経MJ
 スポーツニッポン
 毎日小学生新聞

佐藤 正人 様

(発行日) (領収番号) (担当)

1/12/24 25

銘柄名	部数	金額 (内消費税)
新潟日報セット	1	3,980 (294)*

ご愛読ありがとうございました。
下記の金額領収致しました。

合計金額
 3,980 円

(金額後の*印は軽減税率) 3% 合計 3,980円 税額 294円

感謝を込めた懸賞企画! みなで応募しよう
新潟日報のご愛読者 (朝刊を3ヵ月以上購読)

新潟市西区内野町559 (内野町四ッ角)
TEL (262) 2015 FAX (262) 2219

NIC内野
(有)伊藤新聞



支出伝票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	令和元年度	整理番号 (項目別)	A
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和2年1月1日 から 令和2年1月31日		
支出年月日	令和2年2月2日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	南 健一		
使 途 内 容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄

(資料購入費)

新聞購読料 領収証

佐藤 正人 様
ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2020年1月分

領収日 **2月2日**
領収金額 **¥1,887**

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞※	1,887	1	1,887

その他購読料等 領収証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

※は軽減税率対象品目です。
(10%対象 0)
(8%対象 1,887)

販売店 南 健一
住所 新潟市中央区早川町2-3212-6
TEL 025-228-5428 FAX 025-228-5772

お申込No. XXXXXXXXXX

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
備考欄には按分率等を記入してください。

区域 | 読者番号

領収証

(2 年 1 月分)

取扱紙
 新潟日報
 毎日新聞
 日本経済新聞
 日経MJ
 スポーツニッポン
 毎日小学生新聞

佐藤 正人 様

(発行日) (領収番号) (担当)

2 / 1 / 24 25

銘柄名	部数	金額 (内消費税)
新潟日報セット	1	4,300 (318) *

ご愛読ありがとうございました。
下記の金額領収致しました。

合計金額

4,300 円

(金額後の*印は軽減税率) 8% 合計 4,300円 税額 318円

新潟日報と愛読感謝の懸賞実施中。「おとな7人賞」もご用意！この機会に読んで応募下さい。

新潟市西区内野町559 (内野町四ッ角)
TEL (262) 2015 FAX (262) 2219

NIC内野
(有)伊藤新聞販売部



支出伝票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和元年度	整理番号 (項目別)	9
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和2年2月1日 から 令和2年2月29日		
支出年月日	令和2年3月2日		
支出金額	1,887 円		
支出先	南 健一		
使 途 内 容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄

(資料購入費)

<p style="text-align: center;">新聞購読料 領 収 証</p> <p>佐藤 正人 様 ご購読ありがとうございます。 下記金額を正に領収いたしました。 2020年2月分 領収日 3月2日 領収金額 ¥1,887</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">品 名</th> <th style="width: 30%;">定価(税込)</th> <th style="width: 10%;">部 数</th> <th style="width: 30%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公明新聞※</td> <td>1,887</td> <td>1</td> <td>1,887</td> </tr> </tbody> </table>	品 名	定価(税込)	部 数	金 額	公明新聞※	1,887	1	1,887	<p style="text-align: center;">その他購読料等 領 収 証</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">品 名</th> <th style="width: 30%;">定価(税込)</th> <th style="width: 10%;">部 数</th> <th style="width: 30%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table> <p>※は監査税率対象品目です。 (10%対象 (8%対象 1,887) 0)</p>	品 名	定価(税込)	部 数	金 額				
品 名	定価(税込)	部 数	金 額															
公明新聞※	1,887	1	1,887															
品 名	定価(税込)	部 数	金 額															
<p>販売店 南 健一 住所 新潟市中央区早川町2-3212-6 TEL 025-228-5428 FAX 025-228-577 お申込No. XXXXXXXXXX</p>																		

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。
 備考欄には按分率等を記入してください。

区域 | 読者番号

領収証

(2 年 2 月分)

取扱紙
 新潟日報
 毎日新聞
 日本経済新聞
 日経MJ
 スポーツニッポン
 毎日小学生新聞

佐藤 正人 様

(発行日) (領収番号) (担当)

2 / 2 / 22 05

銘柄名	部数	金額 (内消費税)
新潟日報セット	1	4,300円 (318)*

ご愛読ありがとうございました。
下記の金額領収致しました。

合計金額
 4,300 円

(金額後の*印は軽減税率)8%合計 4,300円 税額 318円

新潟日報新聞代は6分月前納でちようとお得
朝刊とおとなプラス 25500円・朝刊のみ 20150円

新潟市西区内野町559 (内野町四ッ角)
TEL (262) 2015 FAX (262) 2219

NIC内野
 (有)伊藤新聞


支 出 伝 票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支 出 年 度	令和元年度	整理番号 (項目別)	/0
支 出 項 目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和2年3月1日 から 令和2年3月31日		
支出年月日	令和2年4月3日		
支 出 金 額	1,887 円		
支 出 先	南 健一		
使 途 内 容	公明新聞 購読料		
備 考	第一紙目 新潟日報		

領収書貼付欄

(資料購入費)

<p style="text-align: center;">新聞購読料 領 収 証</p> <p>佐藤 正人 様 ご購読ありがとうございます。 下記金額を正に領収いたしました。 2020年3月分 領収日 4月3日 預収金額 ¥1,887</p>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 30%;">品 名</th> <th style="width: 30%;">定価(税込)</th> <th style="width: 30%;">部 数</th> <th style="width: 10%;">金 額</th> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>	品 名	定価(税込)	部 数	金 額					<p style="text-align: center;">その他購読料等 領 収 証</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 30%;">品 名</th> <th style="width: 30%;">定価(税込)</th> <th style="width: 30%;">部 数</th> <th style="width: 10%;">金 額</th> </tr> <tr> <td>公明新聞※</td> <td>1,887</td> <td>1</td> <td>1,887</td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">※は軽減税率対象品目です。 (10%対象 0) (8%対象 1,887)</p>	品 名	定価(税込)	部 数	金 額	公明新聞※	1,887	1	1,887
品 名	定価(税込)	部 数	金 額															
品 名	定価(税込)	部 数	金 額															
公明新聞※	1,887	1	1,887															
<p>販売店 南 健一 新潟市中央区早川町2-3212-6 住 所 025-228-5428 FAX 025-228-5772 TEL お申込No. XXXXXXXXXX</p>																		

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

区域 | 読者番号

領収証

(2 年 3 月分)

取扱紙

新潟日報
 毎日新聞
 日本経済新聞
 日経MJ
 スポーツニッポン
 毎日小学生新聞

佐藤 正人 様

(発行日) (領収番号) (担当)

2 / 3 / 24 25

銘柄名	部数	金額(内消費税)
新潟日報セット	1	4,300(318)*

ご愛読ありがとうございました。
下記の金額領収致しました。

合計金額

4,300 円

(金額後の*印は軽減税率)8%合計 4,300円 税額 318円

コロナウイルス防止 うがい手洗いがけ！
朝刊にお子さま向け紙面を毎日1ページ掲載

新潟市西区内野町559 (内野町四ッ角)
TEL (262) 2015 FAX (262) 2219

NIC内野
(有)伊藤新聞



支出伝票

会 派 名	翔政会	議員名	佐藤正人
支出年度	令和元年度	整理番号 (項目別)	//
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務所費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費		
実施年月日	令和2年3月17日		
支出年月日	令和2年4月16日		
支出金額	7,113 円		
支 出 先	(株)刊広社		
使 途 内 容	西区住宅地図		
備 考	振込手数料込 21,340 円 × 1/3 = 7,113 円		

領収書貼付欄

(資料購入費)

たしかにゆうちょ

お取引明細票

お取扱日	取扱店	号機	NB	銀行番号	口座店	口座番号	通番	お取引内容				
02-04-16	281	26	N			*****	136	振込				
万円	千円	千円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円	お取引金額	振込手数料	お取引後元帳残高
										¥21,230	¥110	*****

ご案内 * お振込明細 * 080136

お振込先 XXXXXXXXXX

13:59

ご依頼人 (カ)カンコウシヤ 様
 セムカツトウチ サウ マサト 様
 TEL XXXXXXXXXX

印紙税申告納付につき新潟証券株式会社

毎度ご利用いただきありがとうございます。お取引の明細は上記のとおりでございます。
 ●ご利用のお客様へ
 ○ご利用の日および時間帯により当行所定の手数料（含消費税）を手数料欄記載のとおりお支払いただいております。
 ○ただしキャッシングサービスの場合は、ご利用額の決済日にお取引口座からお支払いいただきます。

■印紙税納付の必要がない場合は *印で消しております。
 裏面のご案内を合わせてご覧ください。

※領収書及び内容を証する書類を添付してください。

備考欄には按分率等を記入してください。

領収書貼付用紙

納品書

2年3月17日

佐藤 正人 様

合計 ¥ 21,230 -
(税込)

株式会社 松本 〇076-232-3355 上越事務所 上越市大豆2-6-12 〇025-520-8961
 金沢営業所 〇076-239-1110 松本営業所 松本市宮岡1-1-15 〇0263-36-7420
 富山営業所 〇076-491-3122 長野事務所 長野市稲里町中央1-2-1 〇026-214-8452
 福井営業所 〇0776-26-6411 前橋営業所 前橋市下石倉町28-3 〇027-251-7448
 新潟営業所 〇025-245-2620 郡山営業所 郡山市森野2-18-15 〇024-922-7725
 長岡営業所 〇0258-25-0631

月日	品名	数量	単価	金額	備考
	西区住宅地区	1		21,230	
	合計	1		21,230	

※重ならないように貼付してください。

